

HiME-Mania

姫マニア

vol. 7

画・水上蘭丸

妹はお嬢様
白虎丸

ヴァージン
あげちゃう
栗本重治

女子校に男一人!?
さかくちしずか

イケない初体験
尾山泰永

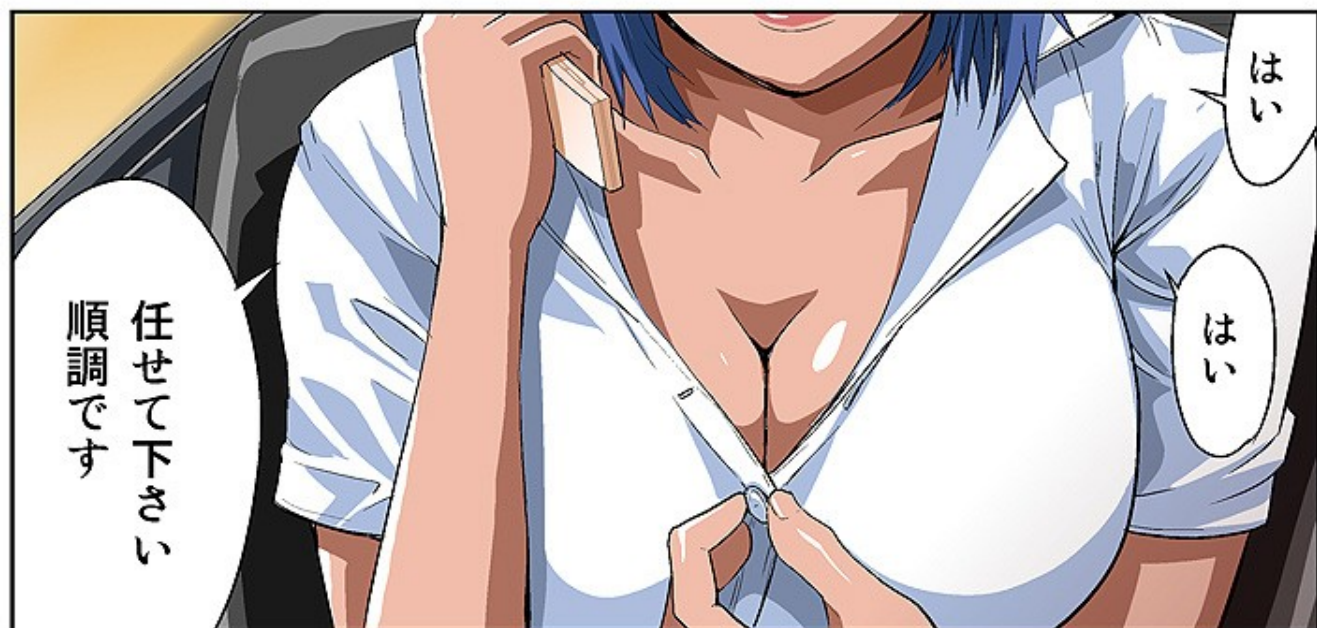
みはねに全部出して♡
カマキリ



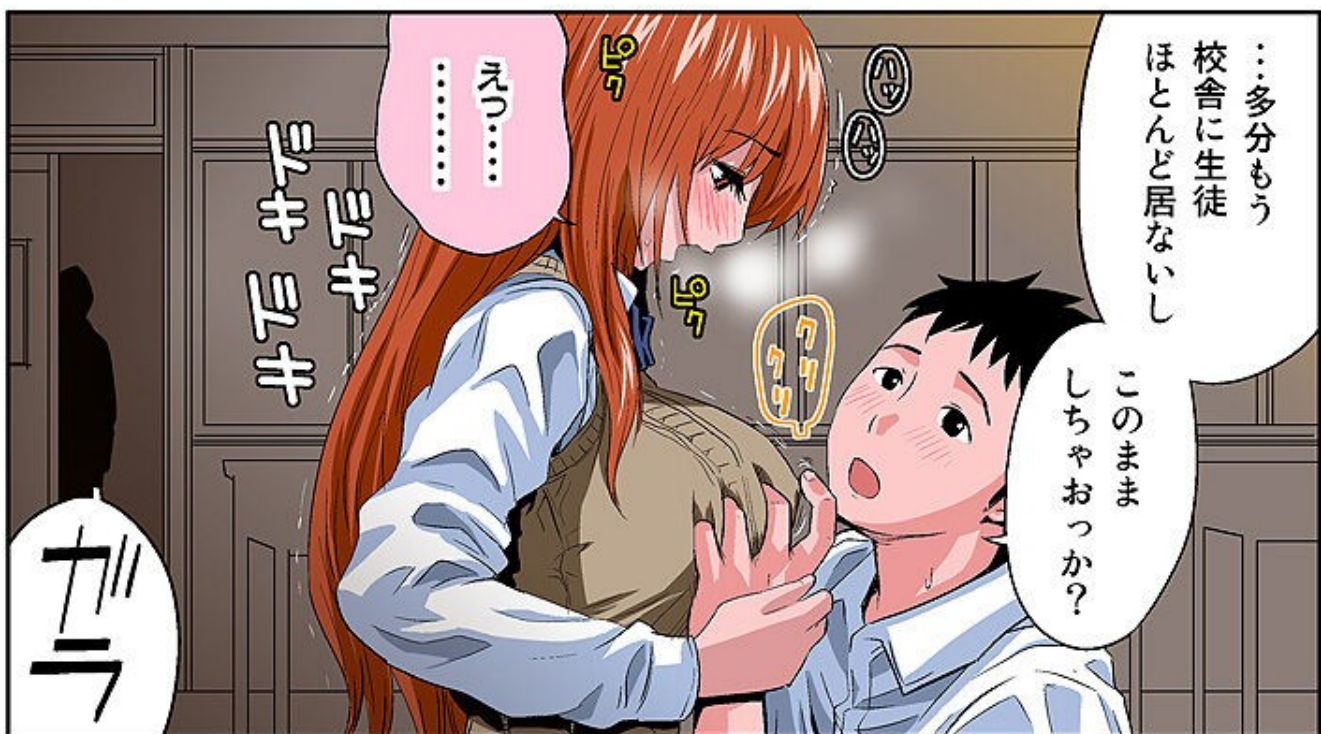
みずねに
全
部
に
ん
♡

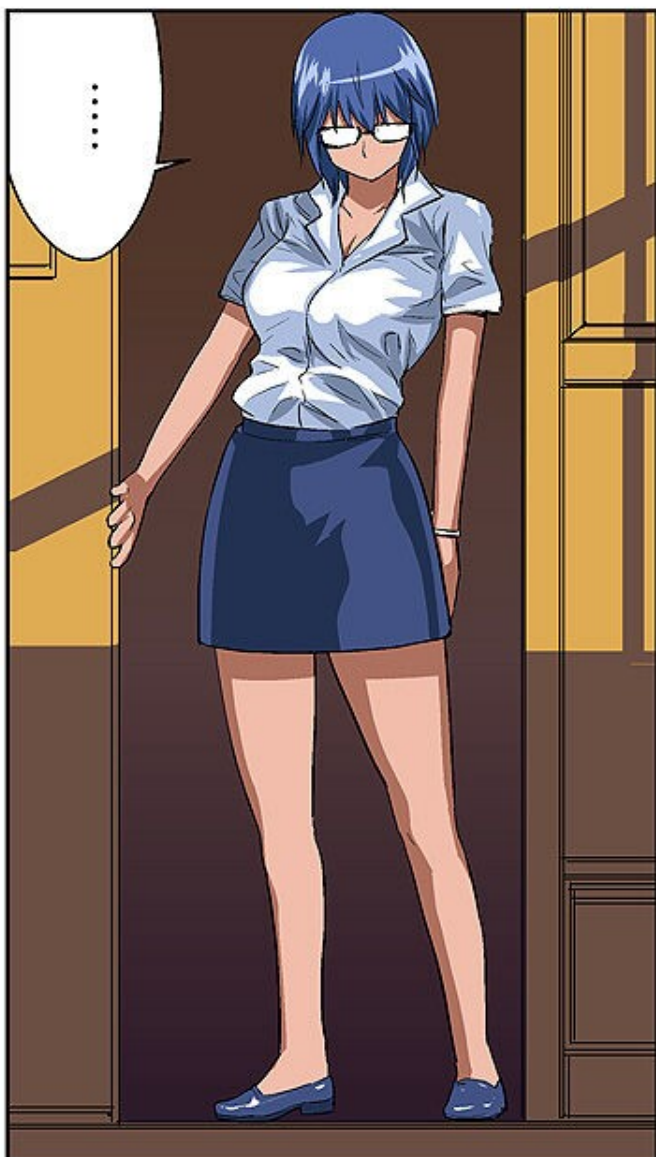
ACT 13

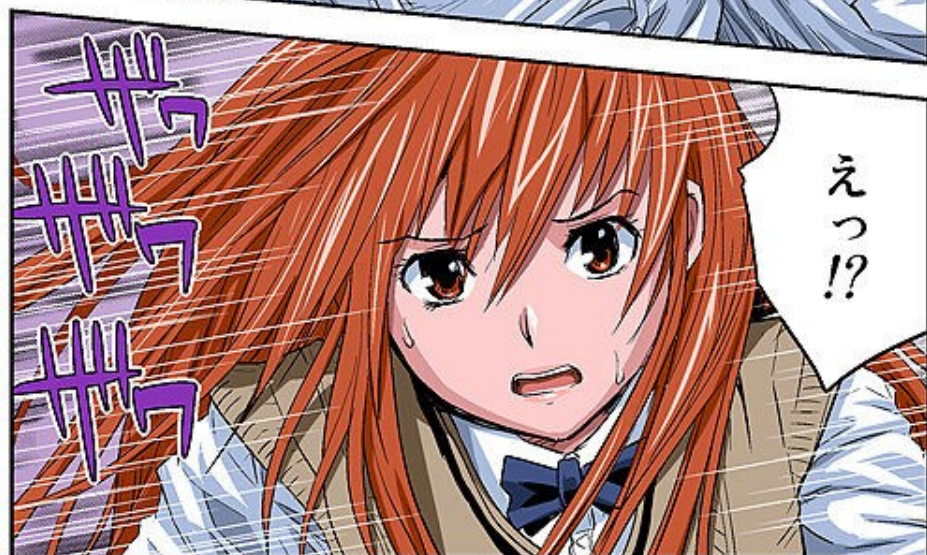
カマキリ



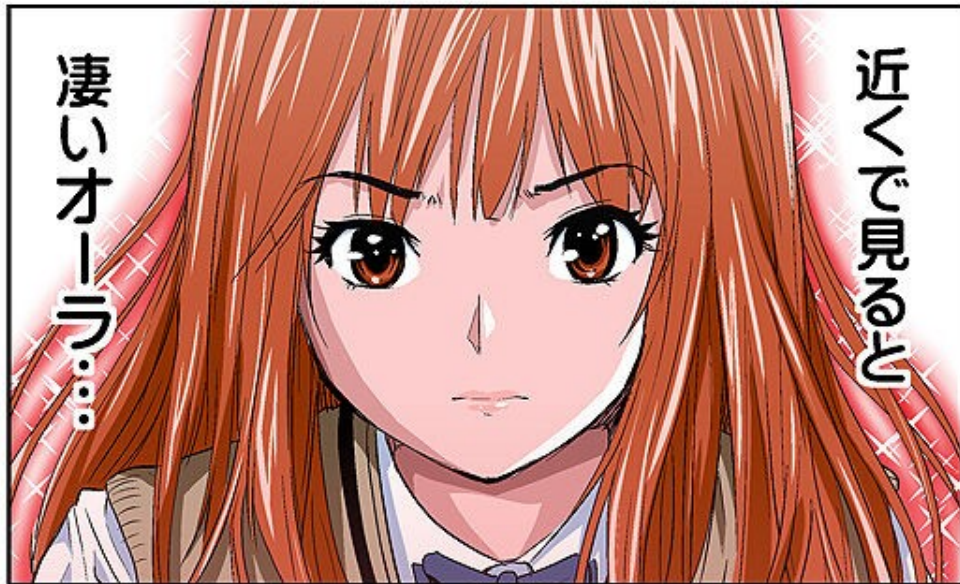














ちょっと
触らないで
下さい!!

翔馬君
動いちやダメよ



あん♡

翔馬君も
私としたいって
思ってくれてるのねっ

レコレコ

フッ
フッ
フッ



どっちの女が
いいか
判断して
もらいましょ



あっ
ダメッ



男は口では
何とでも言うからね
一番正直な
オチ○チンに

スコ
スコ
スコ

私のオ



先に翔馬君を
イカせた方が
勝ちよ!



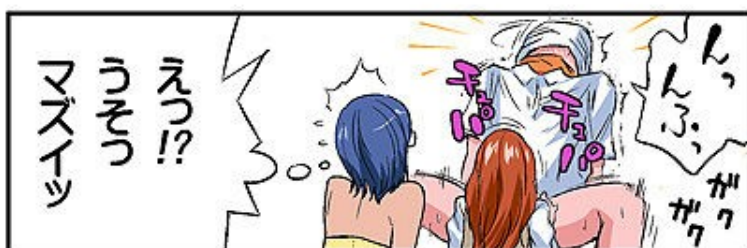
じゃあ負けたら
もう翔馬君に
ちよっかい出さないで
下さいよ!!



ふふっ
そっちこそね



えっ!?
うそっ
マスイッ





たいした経験も
テクも無いのに!

あ
温かい♡

何で!?!
おかしい!



くうっ



今日は
私の負けね



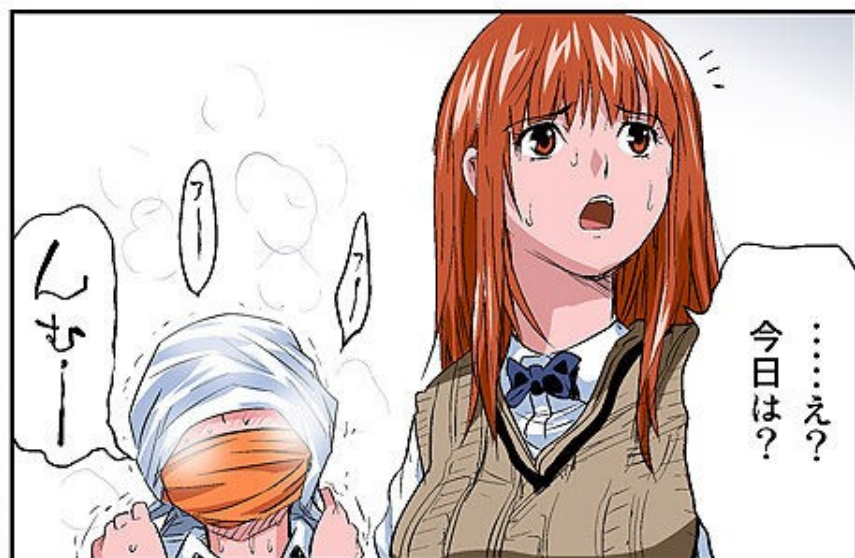
…他の男の人は
知りませんが

翔馬君とはたくさん
経験あります!!

誰よりも翔馬君の
気持ちいい所は私が
知ってるんです!



あー
大丈夫ですか?
翔馬君っ



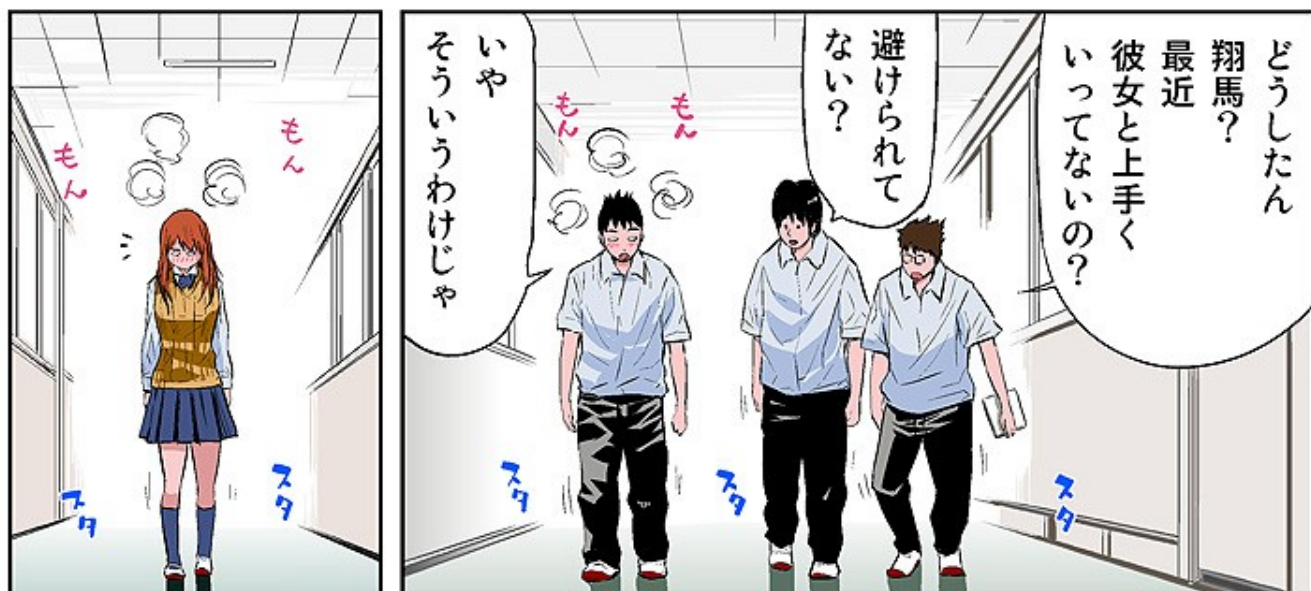
…え?
今日は?



全
部
に
お
ま
い
り
な
す
こ
う
に
な
ら
な
い
わ
い

ACT 14

カマシキ





早く妊娠
したいので



私のオ

こないだの
ミオさんとの
事もあり



思いっきり
子作りしよう!!
と

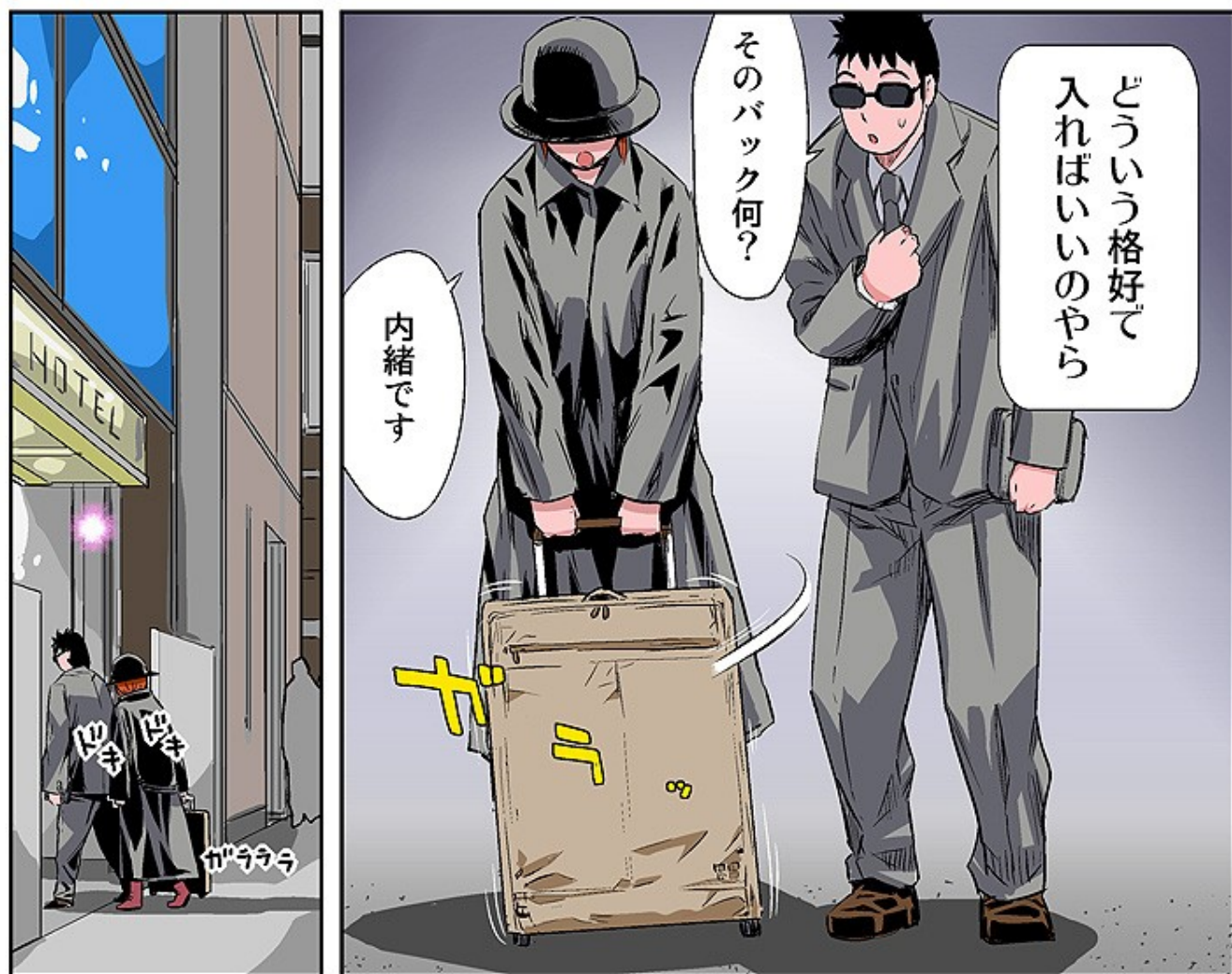
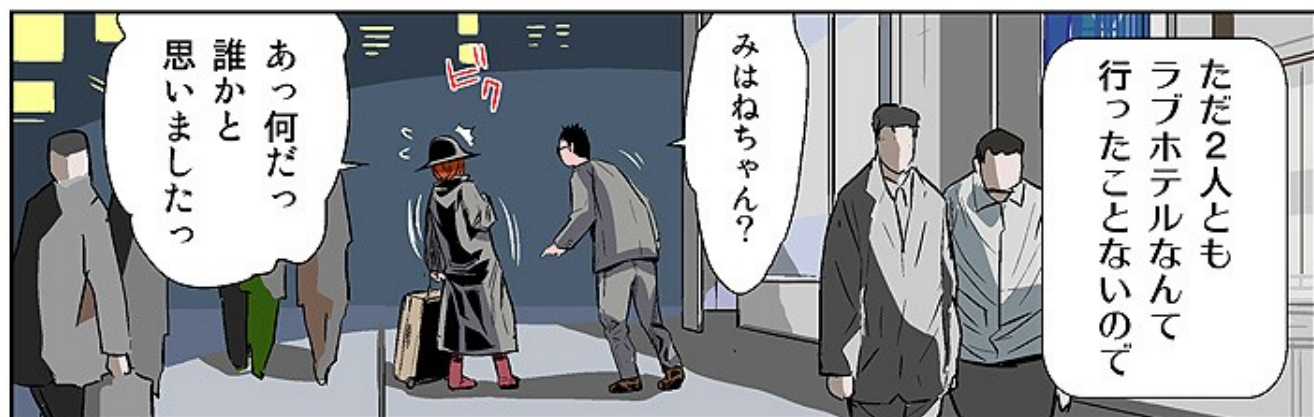
土曜日に
ラブホテルに
行って

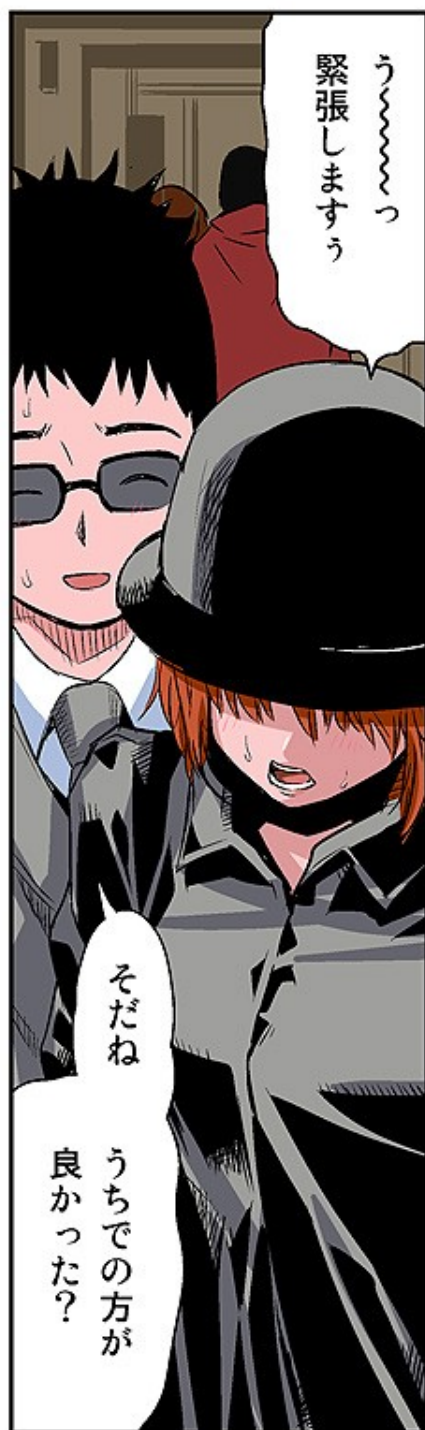
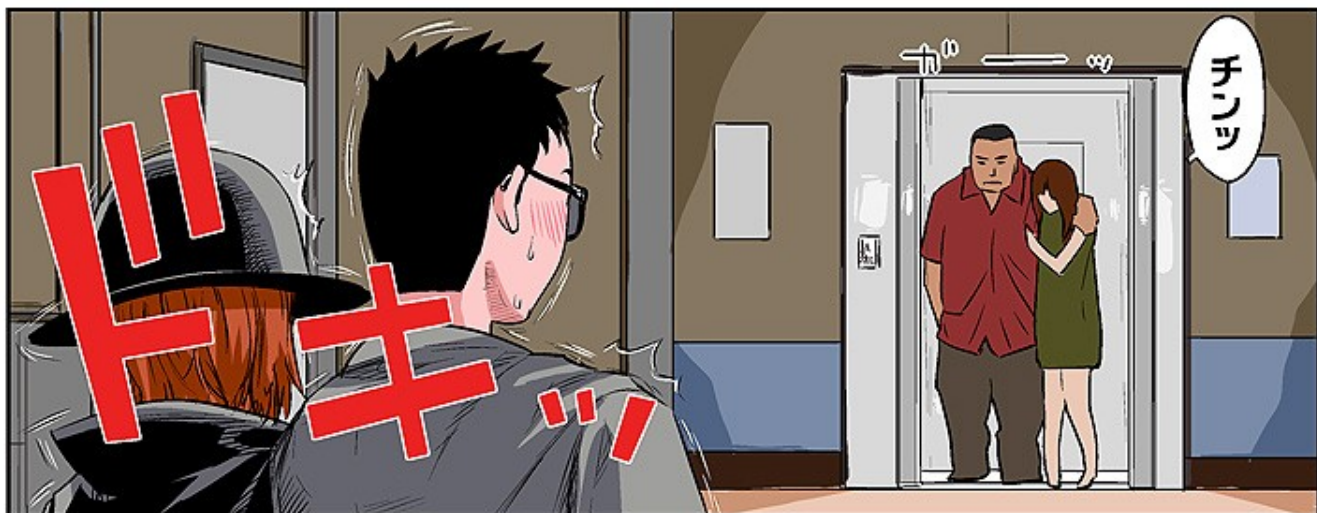


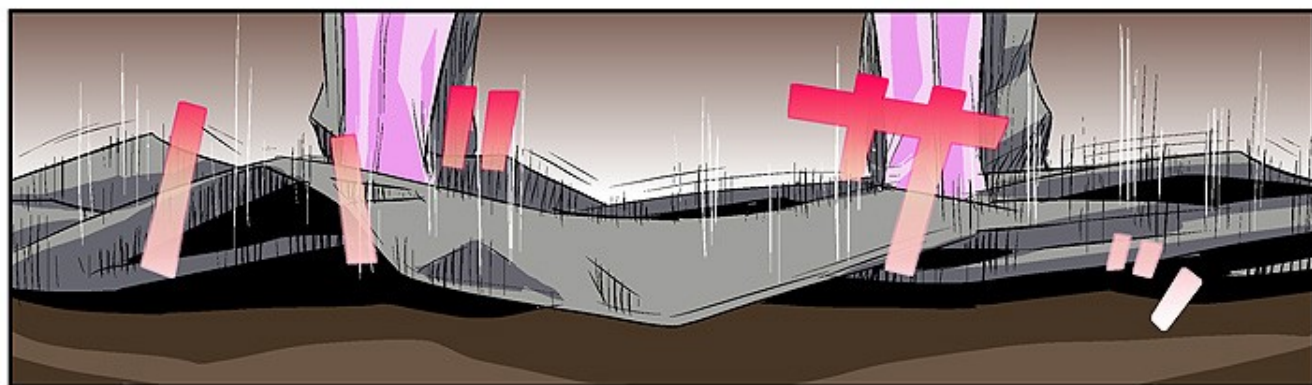
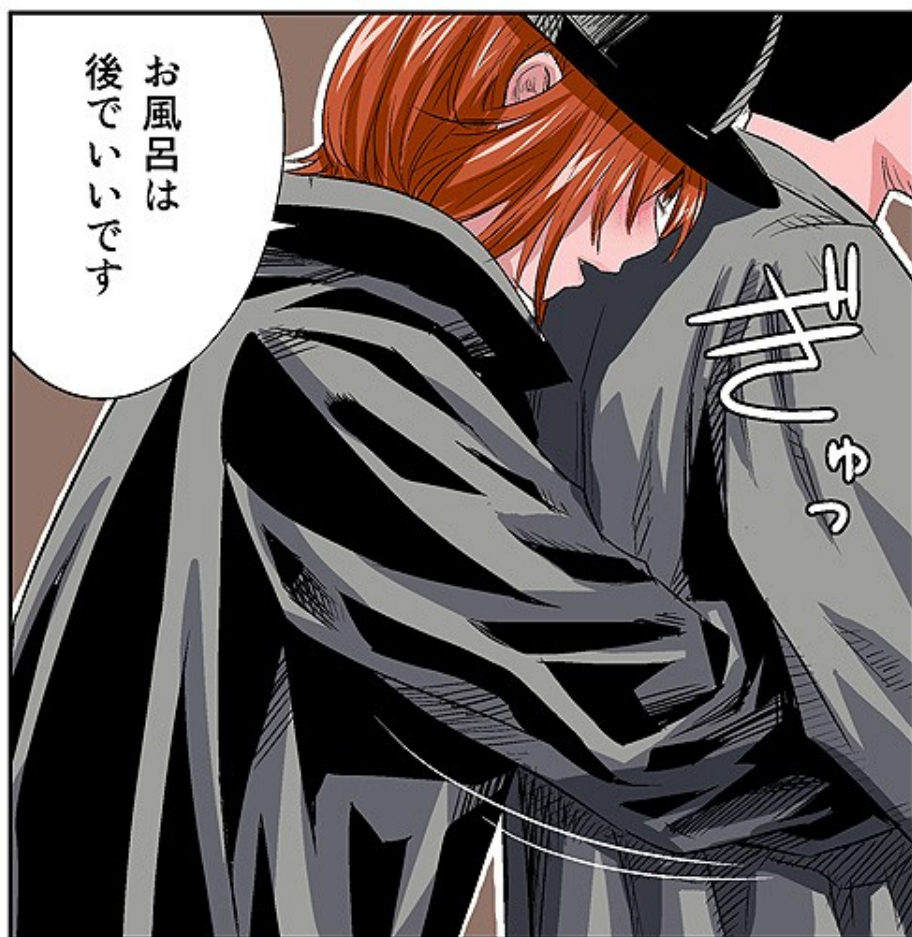
はは

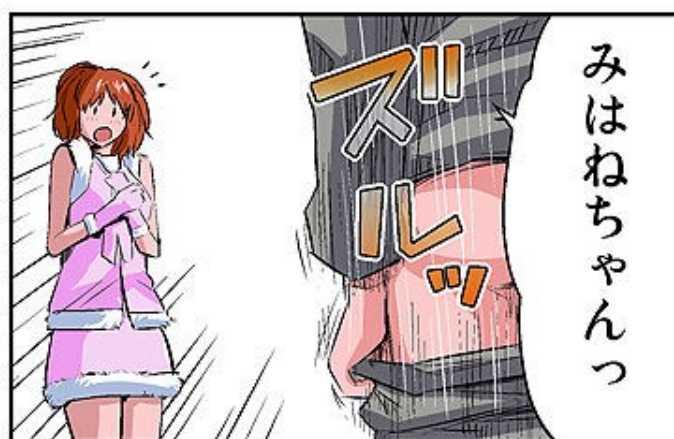
一人エッチも
ダメですよ

なので今日まで
禁欲したのです



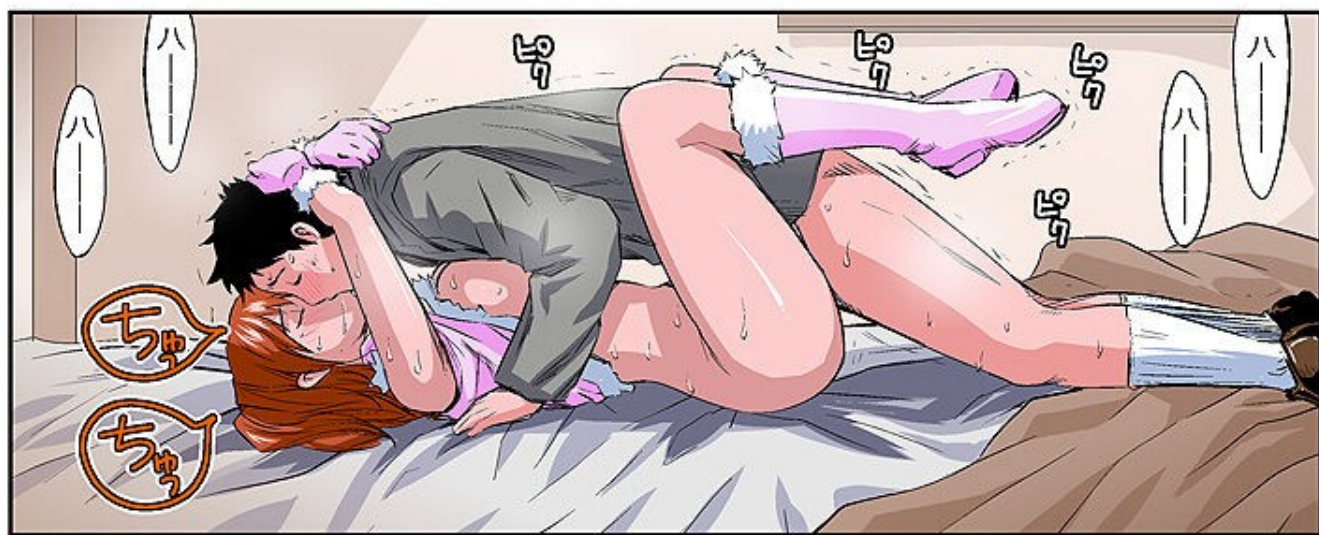


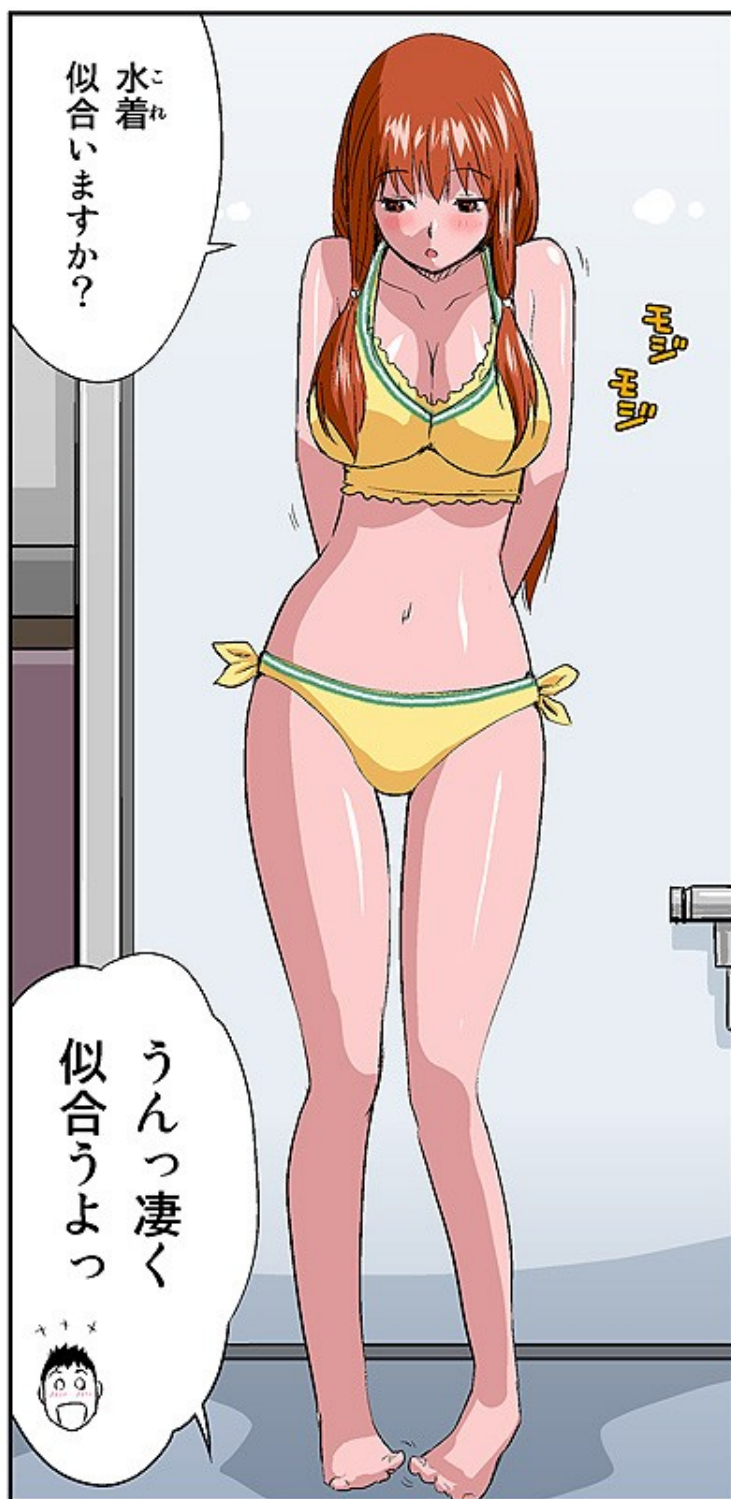












本当はこれ着て一緒に海行きたかったんですけど

そんなの気にしないでよっお風呂場でも十分嬉しいよっ

時間も厳しいし写真もマズイんで…ごめんね

だいたいみはねちゃんがビーチ歩いたらナンパから守るの大変だしっ

あつあつのカバン!

みはねちゃん衣装入れてきてくれたんだ!

今日は時間までいっぱいしましようね♡

ううんっ

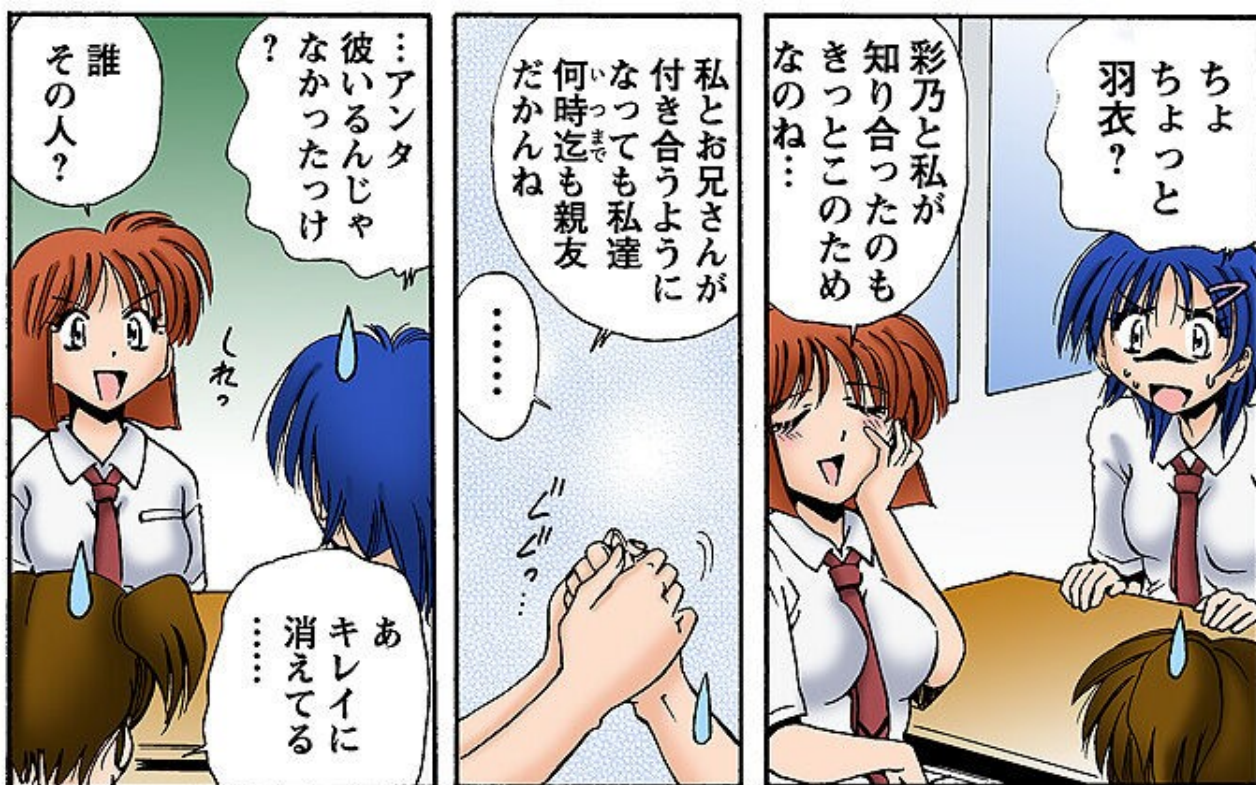
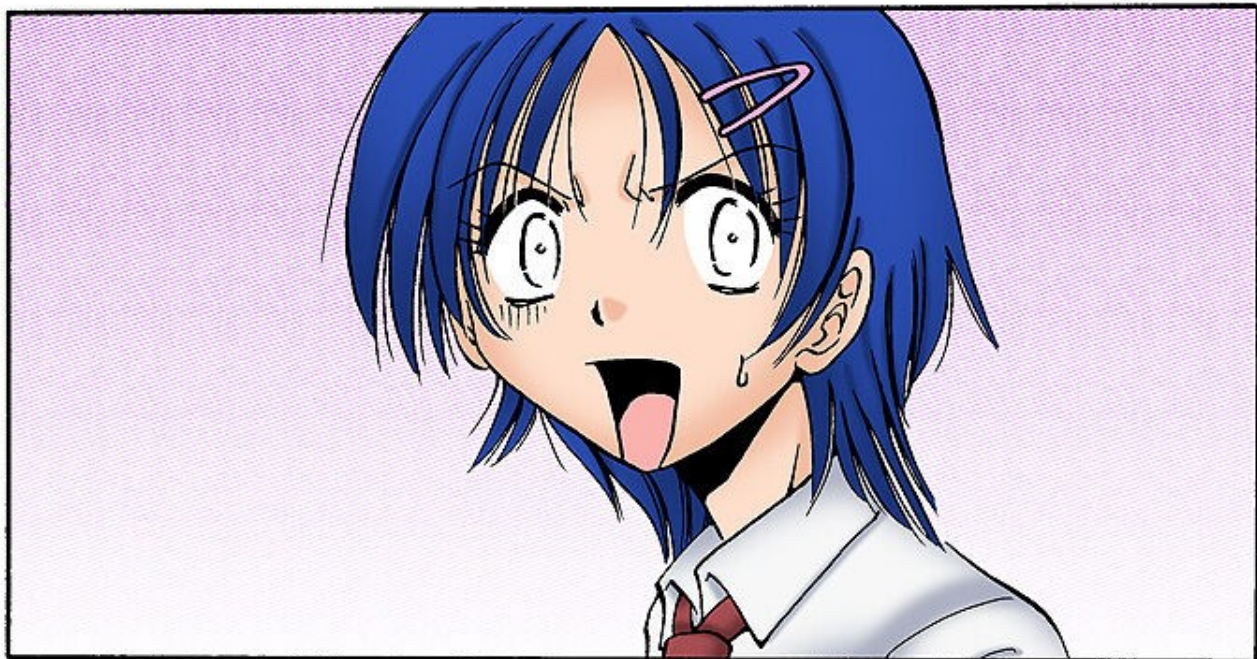
何回する気だろ…体もつかない

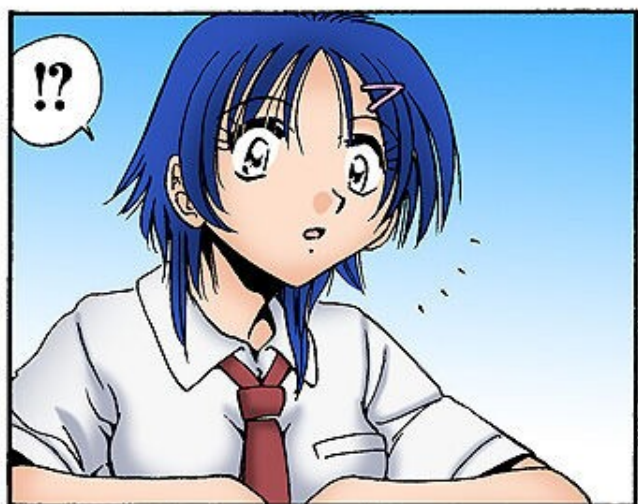
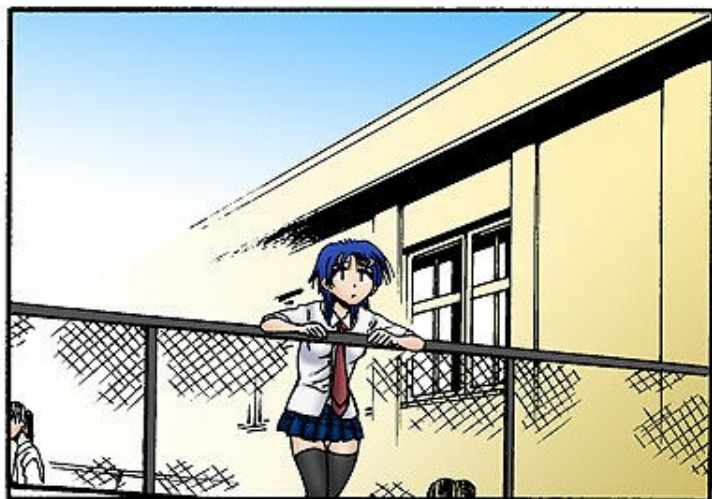
女子校に 男一人!?

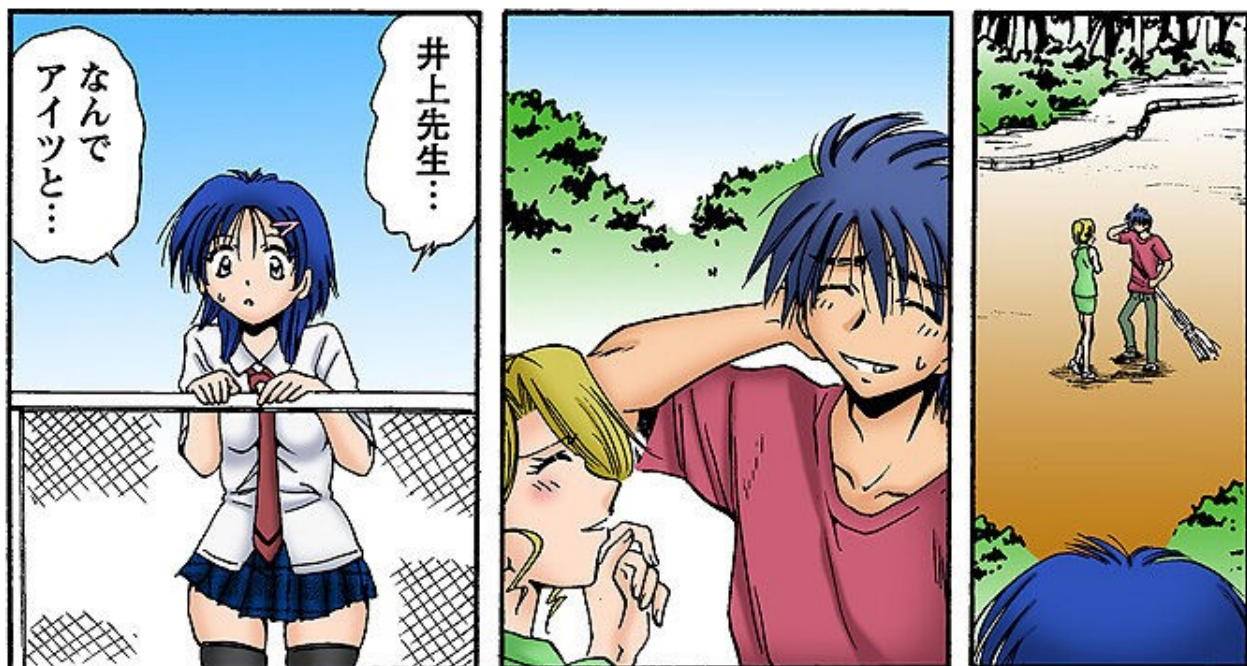
第 13 話



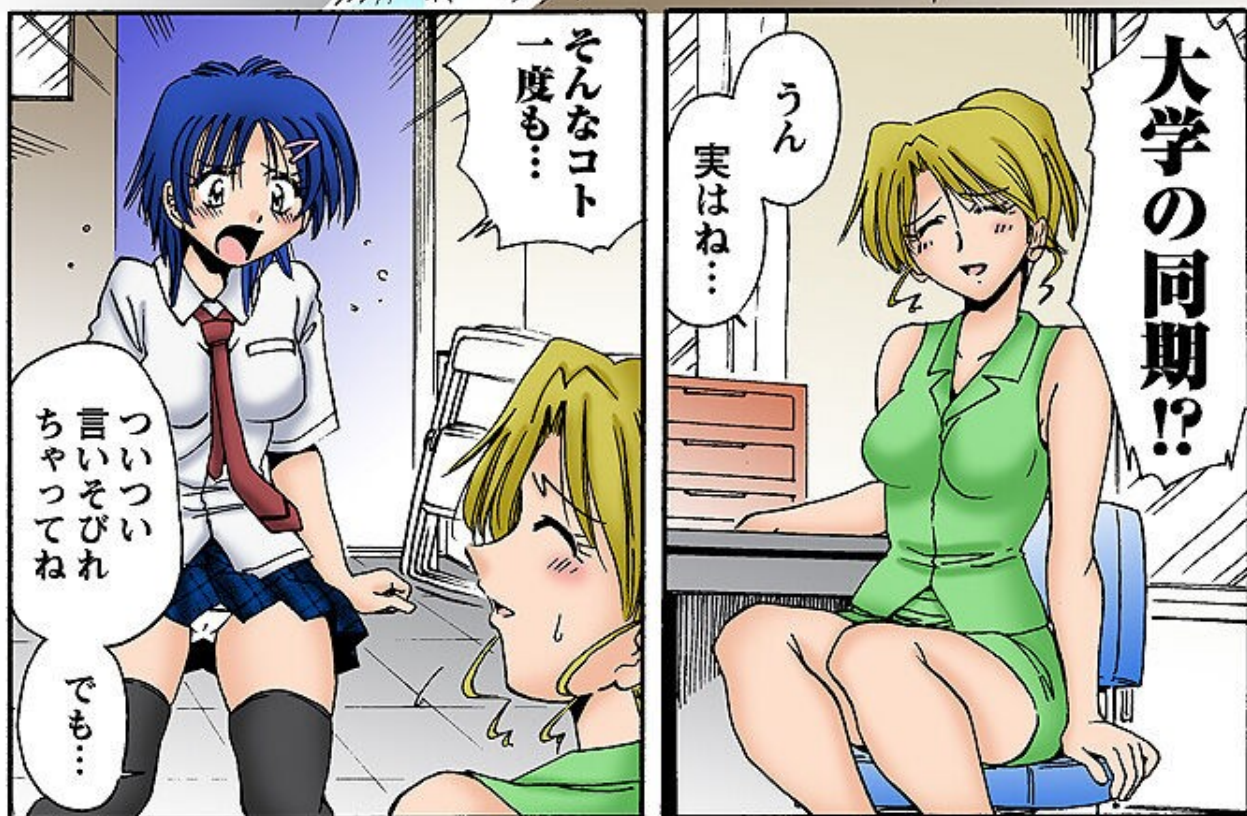
さがぐちしずが

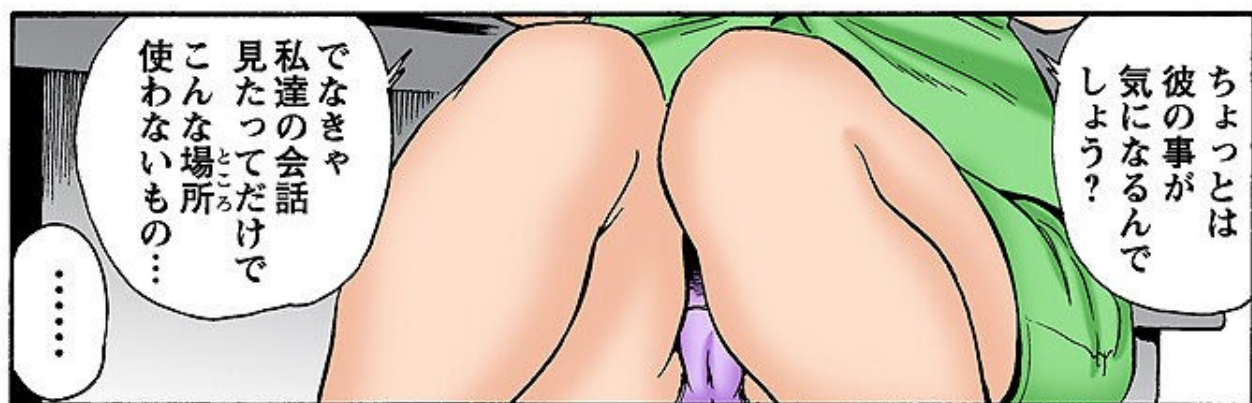




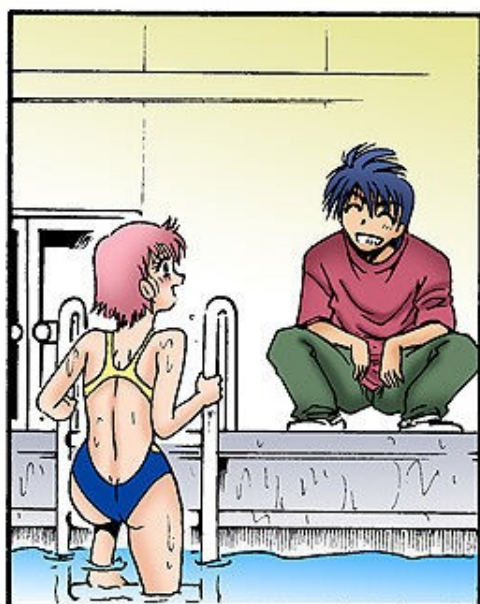


生徒指導室













なんで私一人
家に残して...?

お父さん...

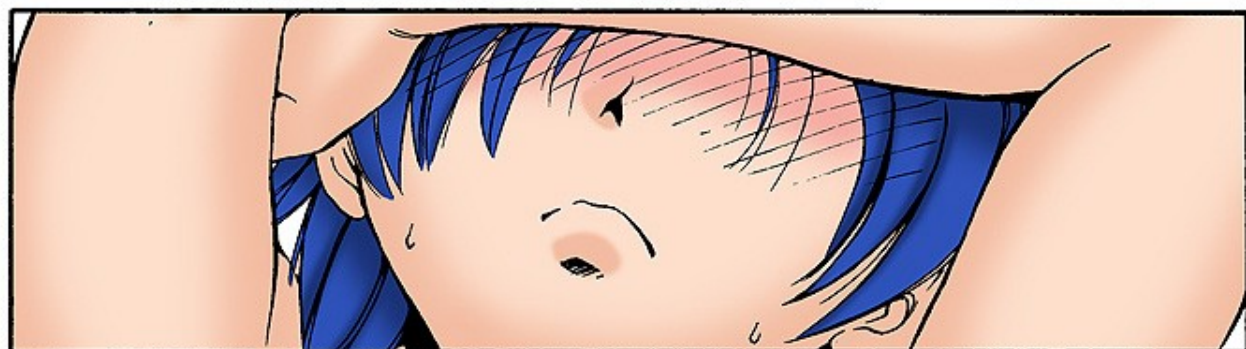
...



ホントに
アイツが私の
お兄ちゃん?

信じらん
ない...
—でも

お父さんは...
今度自分の替わりに
入る新しい用務員が
私のお兄ちゃんだと
確かに言った...



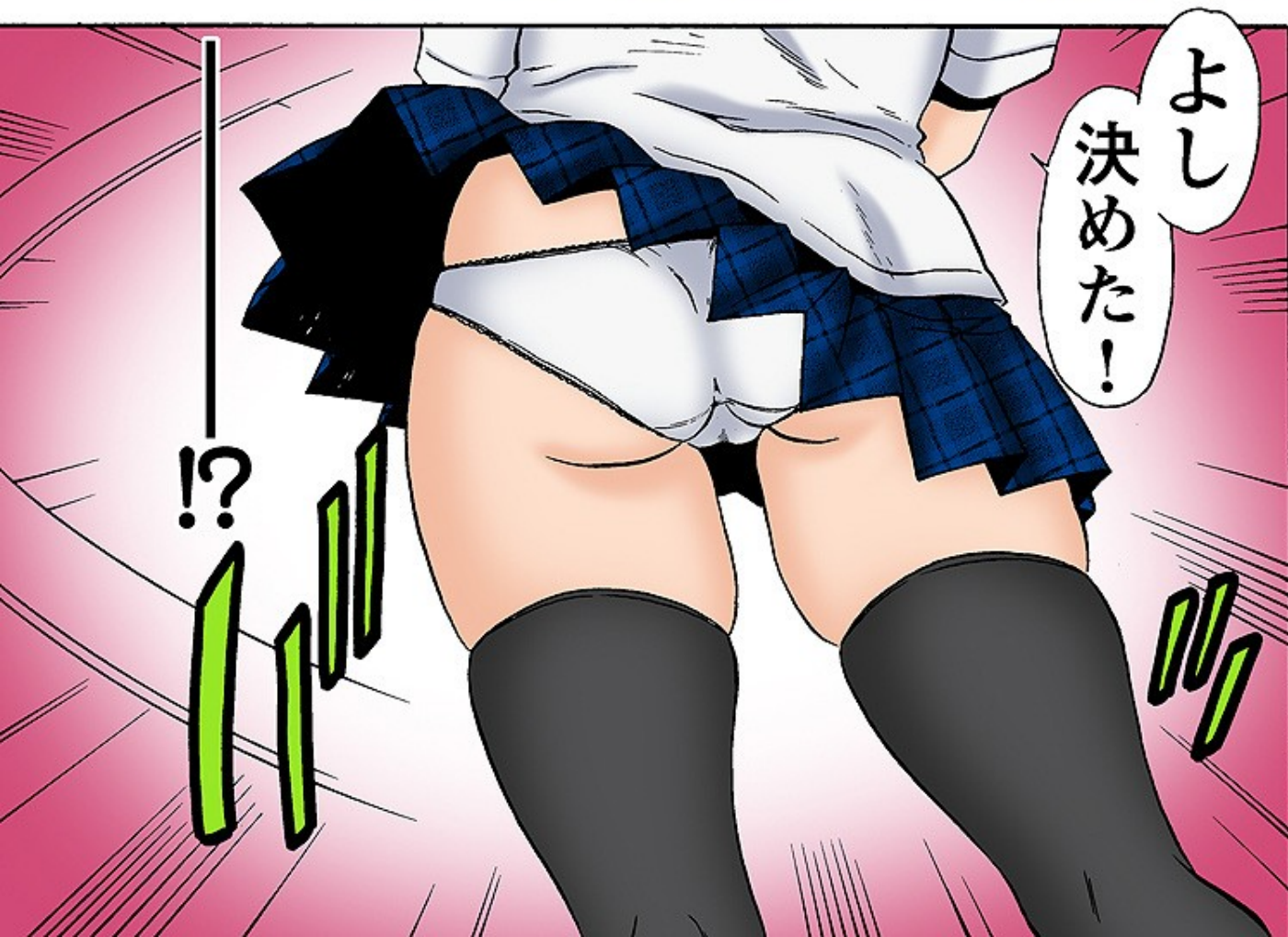
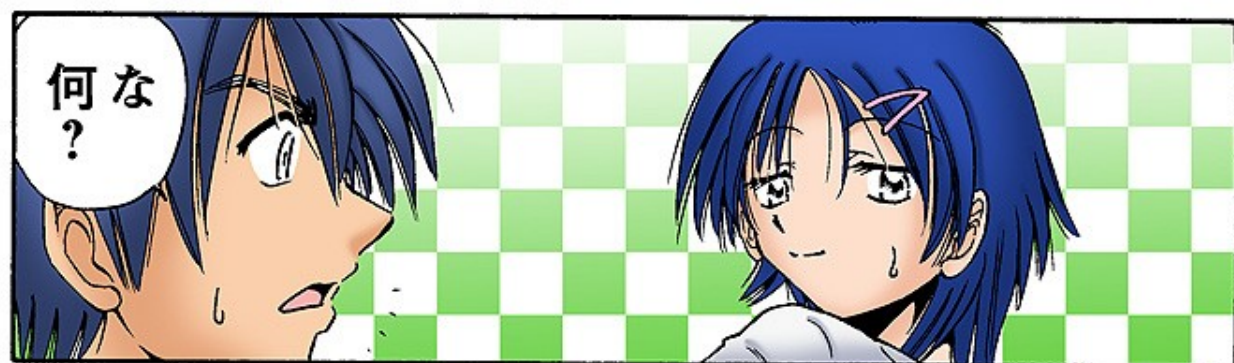
ダメだよ...

わかんないよ私...

一人じゃ
広すぎるよ...

この家...







私もこれから
ここで寝泊まり
するね

——で アンタが本当に
私のお兄ちゃんかどーか
ここで見極めてやる!

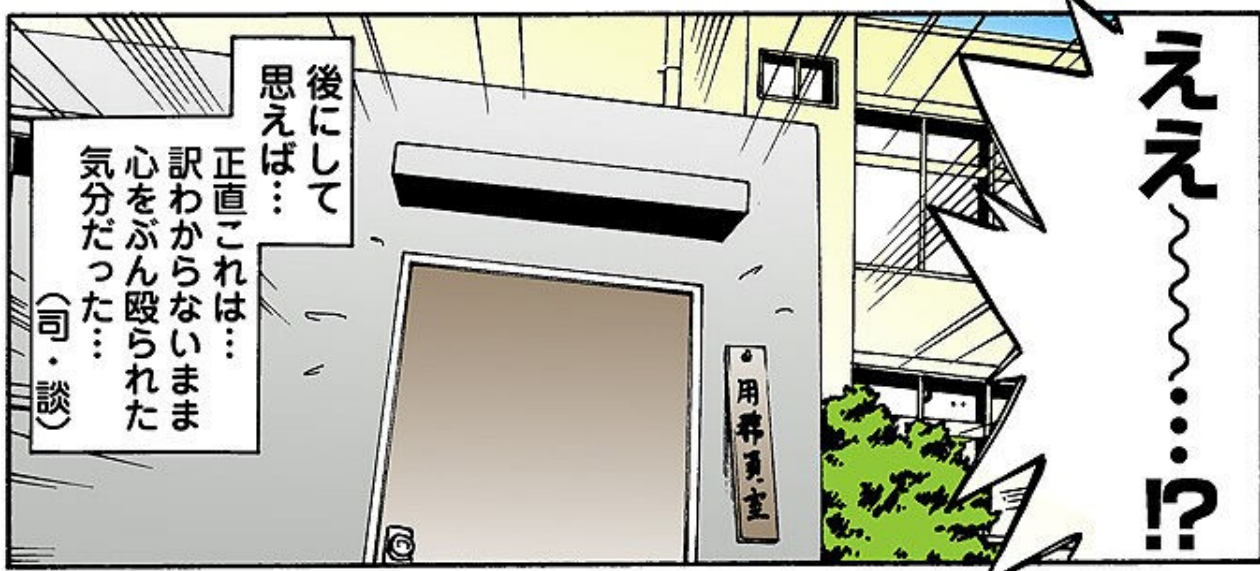


まさか妹を
襲う事なんて
ないわよね〜

お兄ちゃん?

え?

……え!?



ええ〜……!?

後にして
思えば…

正直これは…
訳わからないまま
心をぶん殴られた
気分だった…
(司・談)

女子校に 男一人!?

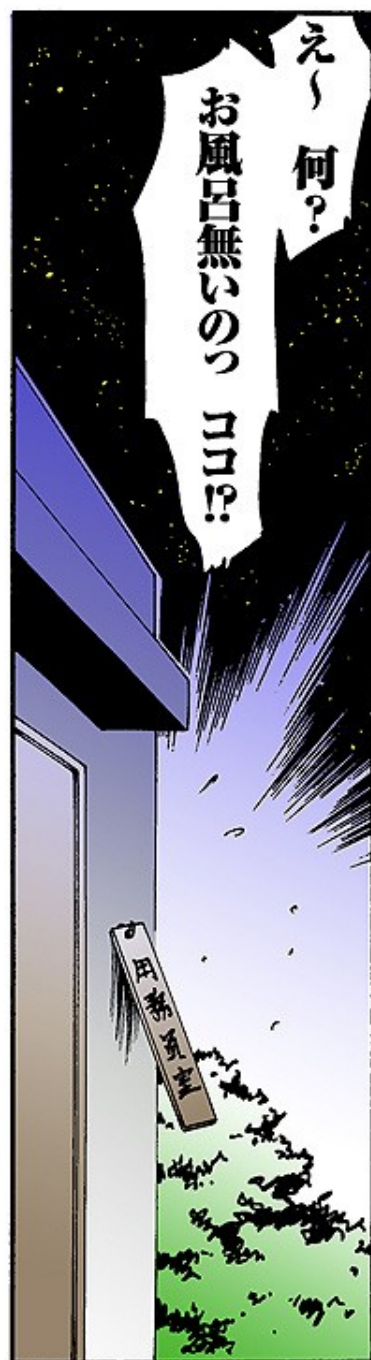
第 14 話



さがぐちしずが

夜

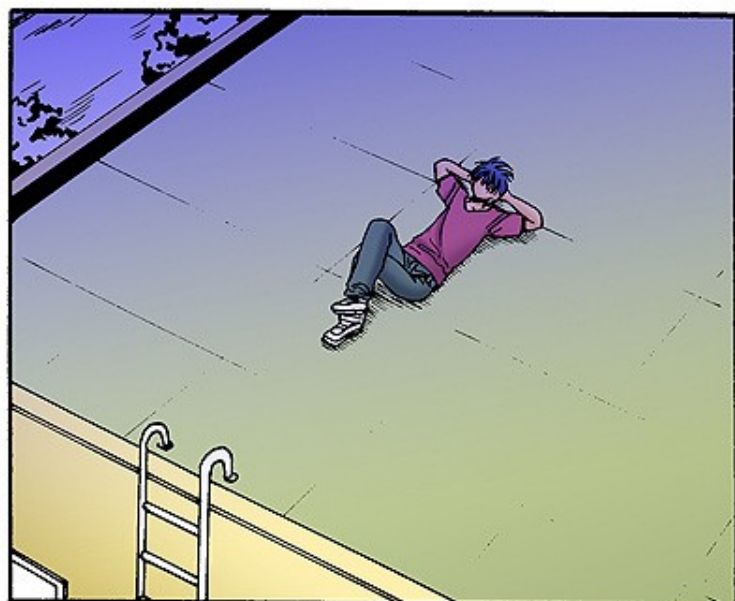
どうやら俺の妹と
思われる彼女からの
申し出で、今夜から
この用務員室に
一緒に住み込む事と
なった…

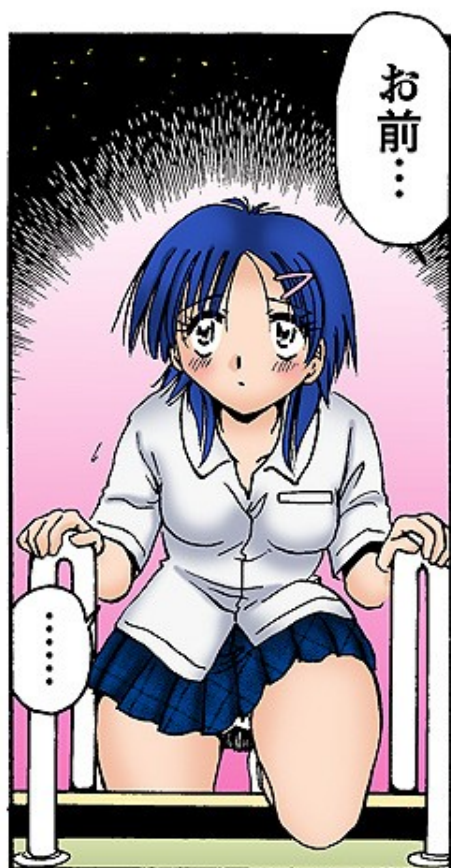










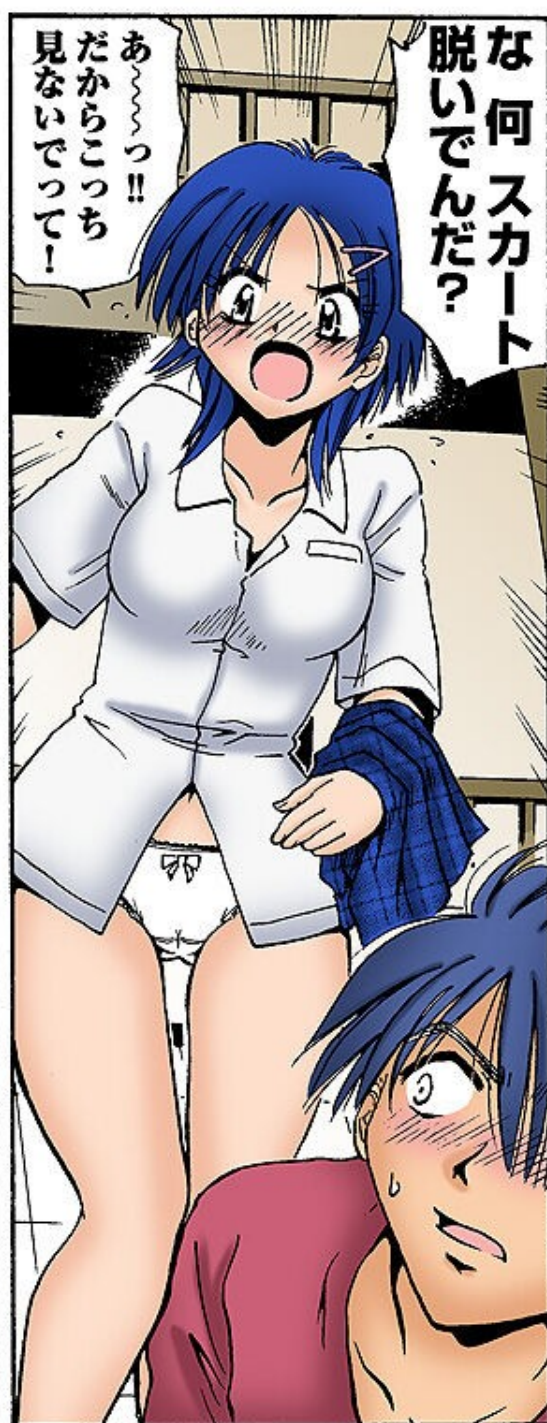
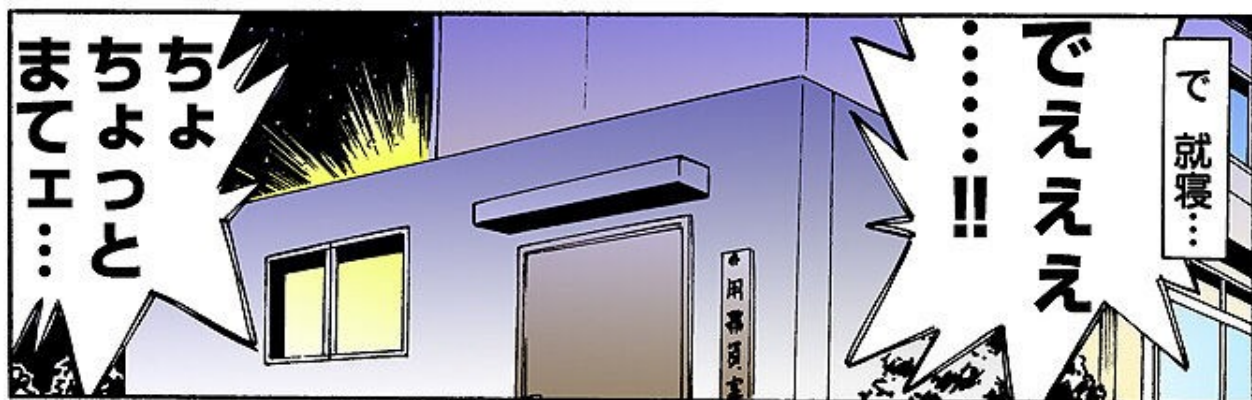














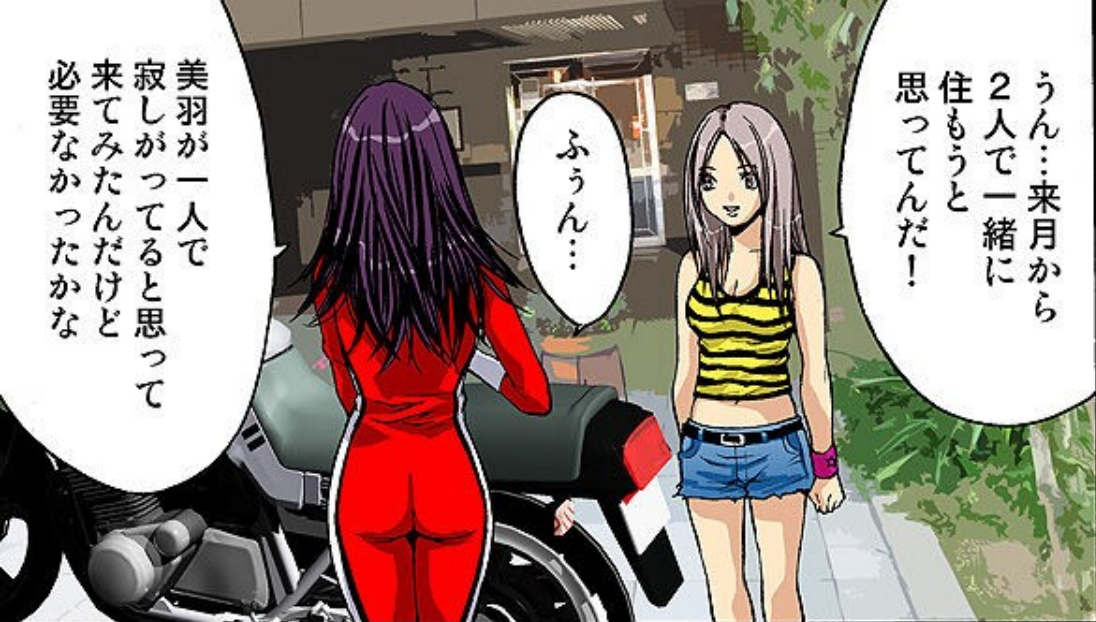


初
体
験

イケない

第
13
話

お やま やす なが
尾 山 泰 永



美羽が一人で
寂しがってると思って
来てみたんだけど
必要なかったかな

ふうん…

うん…来月から
2人で一緒に
住もうと
思ってたんだ!



え?彼氏が
できたって?



そんな事ないよ!
久しぶりに
お姉ちゃんに会えて
良かったって!

美羽の元気な顔も
見れたしじゃあ
帰ろっかな!



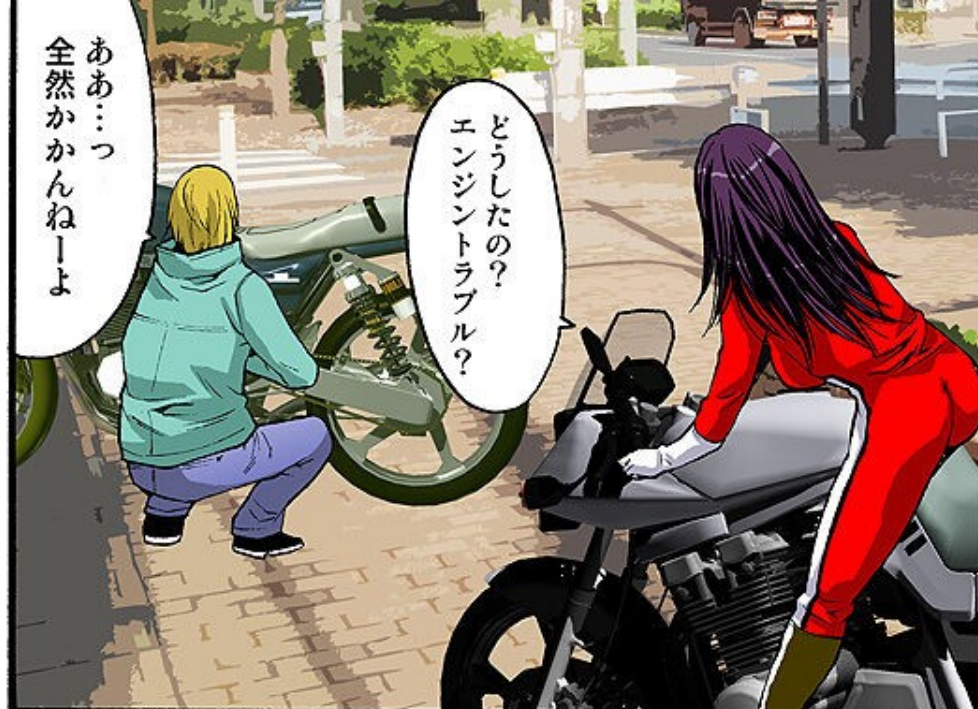
彼氏がいるのに
邪魔しちゃ悪い
からね!

ふふっ…



ああ!

え…?もう
帰っちゃうの?



ああ…っ
全然かかんねーよ

どうしたの？
エンジントラブル？



ん？エンジン
トラブルかな？



お前エンジンの事
わかるのか!?



あたしが見て
あげるよ!



あたしこれでも
整備工なんだけど
まあ見せてみなよ

まし!?
女なのに
スゲーな



こんないいバイク
乗っててもつた
ないよ



応急処置はしたけど
後で部品替えた
ほうがいいよ



サンキュ!
マジで助かったよ……
オレ機械苦手でさ




あたし茜!
あ……ウチの工場
隣町だから!

なあ
お礼もしたから
ウチに来ないか?
ここから近いんだ!




オレ走りしか
興味なくてさ
あ……オレ佳介!
君は?




…まさかレースに
参加してるなんて
思わなかったよ

先輩に誘われたんだ
でもまだ無名の
チームなんだけどね




無名だっていいじゃん！
何かを追いかけてるのって
あたしは好きだな！




そお？

そんな事言われたの
初めてだよフツは
現実見ろとかって
言うだろ？



自分が好きな事に
がんばってるのって
やっぱカッコいい
じゃん！



オレ今日
茜に会えて
すげー良かった！



オレ：
会ったばかりの子に
こんな気持ちに
なったの初めてだ：

…佳介っ

はぁ？
はぁ？



茜…っ

えっ何っ？
ちよっ…

えっ何っ？
ちよっ…



キスしても
いいか？

はぁ？
はぁ？

…うんっ



茜と一緒にいると
自分の気持ちを
抑えられないよ

私も…
会ったばかりでも
佳介なら許せちゃう…

はぁ？
はぁ？
はぁ？



ハアツ
ハアツ



んッ

ちゅぽぽ?



茜の体…すごく
温かくて気持ちいい

ビュッ

あッ



んッ下着の中
グシヨグシヨに
なってる
んっ…はあッ

ちゅぽぽ?

ちゅぽぽ?

はあんッ
あッ

そんなに激しく
されたらッ…声
出ちゃうよオ

ビュッ

ビュッ



ああんッ
声出ちゃう
ああッ

ちゅぽぽ?

ちゅぽぽ?

ちゅぽぽ?

ひあッ
ああッ



あッ

誰も来ないから
好きなだけ声
出していいぜ

んくッ?

んくッ?
んくッ?

んくッ!

んッ...んあ
はあんッ

んくッ!



んくッ...
はあッ...

んくッ!
んくッ!

んんッ

んくッ!

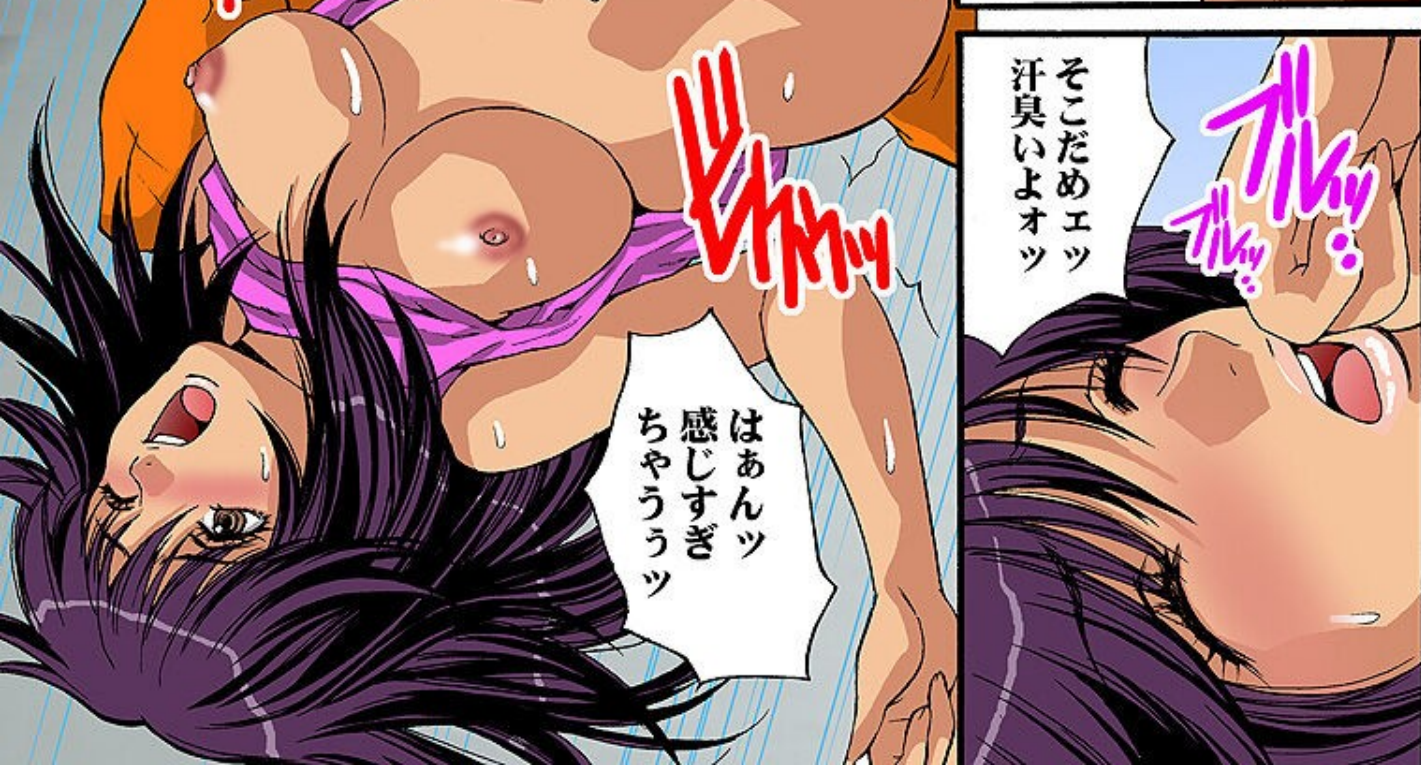
んくッ!



んくッ

んくッ

こんなに
いっぱい溢れて
くるなんて...



はあんッ
感じすぎ
ちやううッ

そこだめエッ
汗臭いよオッ

んくッ!
んくッ!



んんッ

じゅぽっ



うあッ
あッ

今度は私が佳介を
気持ち良くして
あげる

んんッ



うあッ...あッ
茜...すごい...
気持ちいいよッ

んんッ

んんッ...んんッ
はぁッ...んんッ



んあッ

んんッ...私もオッ
2人で気持ち良く
なるッ...んんッ

んんッ
んんッ

はぁッ

んんッ

んんッ



うあッ…
入れてないのに
気持ちいいよ…ッ
茜のこころ…っ

んッ…佳介の
中に入って
くるウッ



うあッ…あッ…
茜の中ッ…熱くて
気持ちいいッ

はああんッ…
佳介の中に
入ってるウッ



はあんッ

んッ…茜の…
締めつけて
くるッ



はあんツ…
私もイイよオツ

茜の中で
こすれて
気持ちいいよ



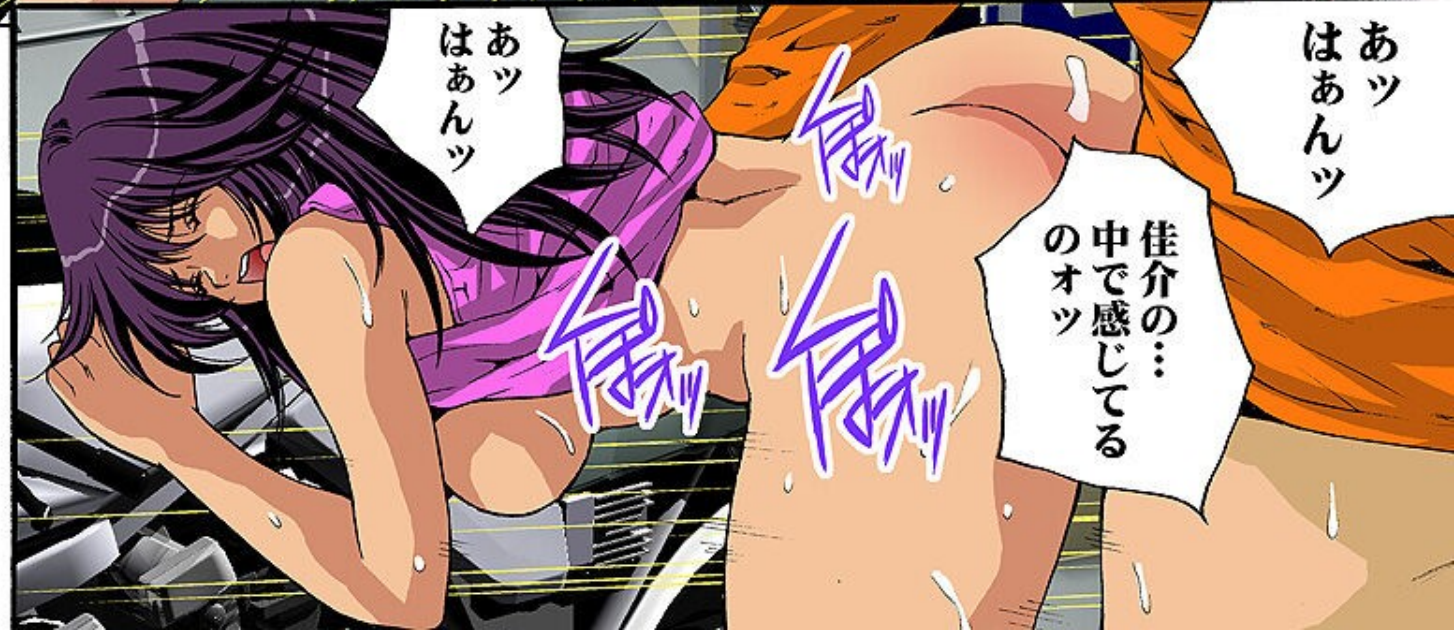
はあんツ
響くウツ

うくツ



うあッ
あッ

あはあッ…
イイよオツ
もつとしてエツ



あッ
はあんツ

佳介の…
中で感じてる
のオツ

あッ
はあんツ



うあッあッ
茜の中で出して
いいかっ!?



はあッ
はあッ
はあッ

う…んッ…
佳介だったら…っ
出してもいいよオッ

あッ

はあッ
はあッ
はあッ



うあッあッ
イクウッ

はあああんッ
中で佳介の…ッ
ドクドクして
るウッ

はあッ
はあッ
はあッ

はあッ
はあッ
はあッ

はあッ
はあッ
はあッ

はあっ…♥
いっぱい
しちやったね

私…
こんなにHしたの
初めてだよ…佳介
すこいんだもん

オレもこんなに
した事ないって…

レーザーとメカニック
これって最高の相性
なんじゃない？

ああ…
オレもそう思う
サイコーだよ

これからずっと
私が佳介の
メンテして
あげる♥

！



初

体

験

↑

↑

な

い

第14話

お
尾

やま
山

やす
泰

なが
永



でも
オレのバイク
後ろ狭いぜ？

んーどこでも
いいけど
今度はタンデム
しようよ！



今度のツーリング
どこにしようか？



さっすがは
メカニック！

大丈夫だって
あたしが改造
してあげる！



私も誰かとあんな風に
付き合いたいけど…毎日
バイトばっかだもんなア…

はーい！



うわーあの2人
ちよーお似合い！！



明日までなのに
ヤバイよなあ

コーヒーのお代わり
いかがですか？



あーだめだ…
全然いいの
浮かばない…



ああ…ライターの仕事
やってるんだ…
まだ かけだし
だけだね



いつもパソコンの前で
考え事なさってますね！



えっ文章書く
お仕事してるん
ですか
スゴいなあー！！

でも全然
本採用されなくて…

それでもスゴイって
思うけどなあ
私なんて…

すつ…すみませんっ
あゝ服がビショビショ

大丈夫だよ
これ位なら平気
だって

あつ

でもっコーヒーで服が
汚れちゃってるしっ…
もー私っては何て
ドジなのゝツ!!

ああもオ
どうしよう…っ

パソコンも無事
だったしそこまで
気にする事ないよ

事務所に
替えのシャツが
ありますからせめて
着替えて下さい

あ…替えがあるなら
お願いしようかな…

あれエロっ!?
確かここにバスタオル
あったはずなのにイ:

そう言えばこの間は
一度に沢山運ぼうとして
お血落としてたよね

えっ!?

オレいつもこの店で
長い時間原稿
書いてるからさ

ど...どうして
そんな事知ってる
んですかッ!?

ああ
恥ずかしいなあ
じゃあバケツ倒して
水びたしにしたのも
見ちゃいました?

う...うん



ありがとうございます…

まずは体をふかないと風邪ひいちゃいますからね…



私…本当にドジばっかりしてて店長に怒られてばかり…



ちよつ…ちよつと近づきすぎじゃないかなっ…!?

そうですか…あっ!?



ヒッ!

ああんツ

あ…足が
あん…あツ
あたってるウツ

あ…あのっ
オレがやったんじゃ
な…ないからツ!!

はあ?

はあ?



と...とにかく
降りてくれる!?

はあ? はあ?

アッ!

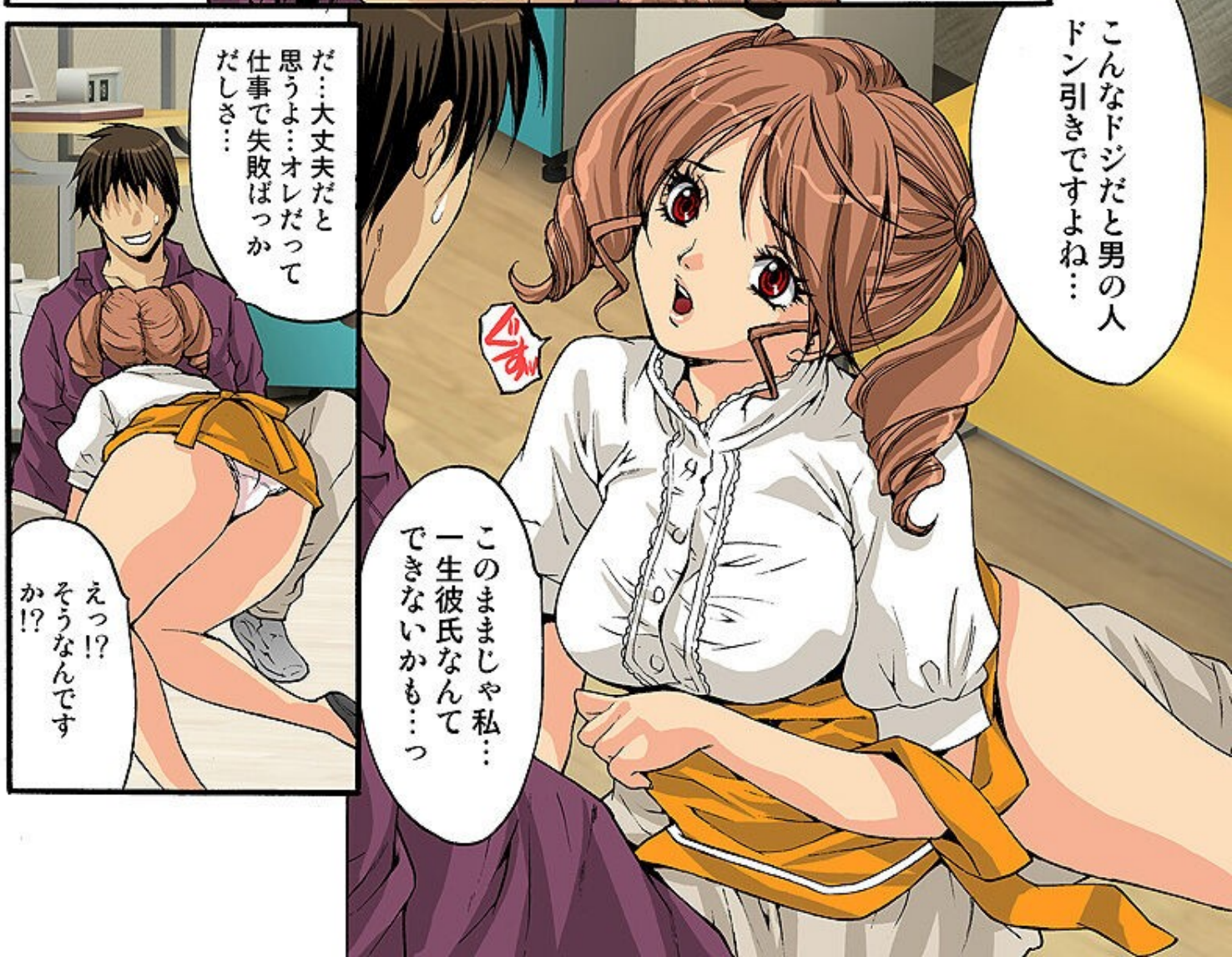
す...すみません
お客様にこんな事
しちゃって...

アッ!



あつ...ちよつ
泣かないでっ!!

やっぱり私って
何やってもダメ
なのかも...っ



こんなドジだと男の人
ドン引きですよね...

だ...大丈夫だと思っ...
オレだって仕事で失敗ばっか
だしさ...

このままじゃ私...
一生彼氏なんて
できないかも...っ

えっ!?!
そうなんです
か!?

それに…キミ…
すごく可愛いしさ

私…そんな事
男の人に言われたの
初めて…

あの…じゃあ
私と付き合っ
てくれますか？

は？

秋名ちゃん…本当に
こんなところで
しちゃって
大丈夫なの？

んッ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ





秋名ちゃんの感じる顔見てたら...もオガマンできないよ



はぁんツ...
そこ弱いのおツ



はぁツ...もオ入れてもいい?



うあ...ツ
先が入っただけで
こんなな気持ち
いいなんて...

はぁあんツ
中に...入ってくる
あツ

あツ

はぁっ

あッ…

じゃ…ゆっくり動かすよ



う…
うんっ

はあッ
はあッ



はあッ
はあッ
はあッ

あッはあッ
あッあんッ



はあッ

はあッ
はあッ
はあッ

はあッ
はあッ

中でこすれるとッ
体中ビクビク
しちやうッ

んッ…
秋名ちゃんのが
すごい締めつけて
気持ちいいよッ



あッ

はあッ
はあッ

はあッ
はあッ



あッ

あッ...あッ
秋名ちゃんの中
すげエイイツ

私も...気持ちいいッ
体中気持ち良くて
ヘンになりそおッ

はあッ



はああんッ
もオだめエエッ
あはあああッ

うあッ
あッ



じゃそろそろ
服着ないと…
みんな来ちゃうよ

うん…



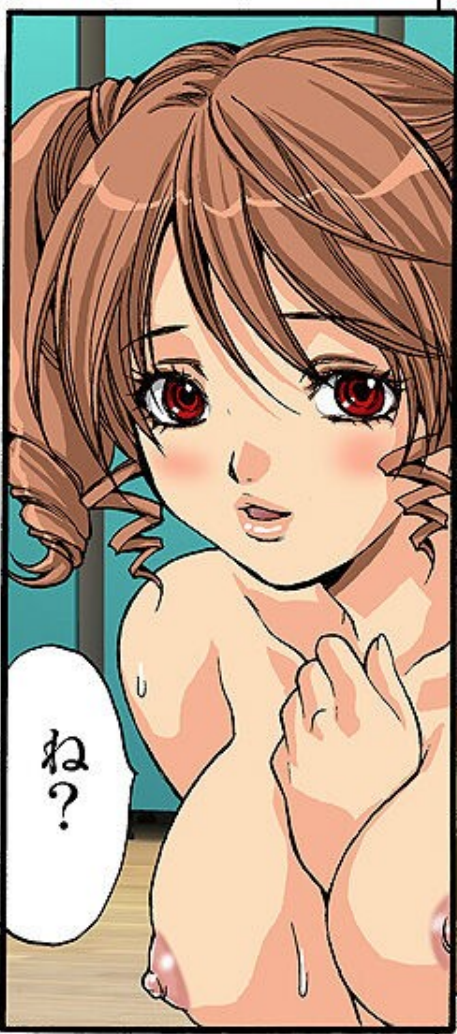
秋名ちゃん…
初めてのHは
気持ち良かった？

はあッはあッ
はあッ



大丈夫ですよ！
今日はスタッフの
数が少ないから…

んあッ!?



ね？



絶対大丈夫ですって
それより…このまま
もう一回したいな…

で…でもこんなところ
見られたらマズイ
んじゃない？

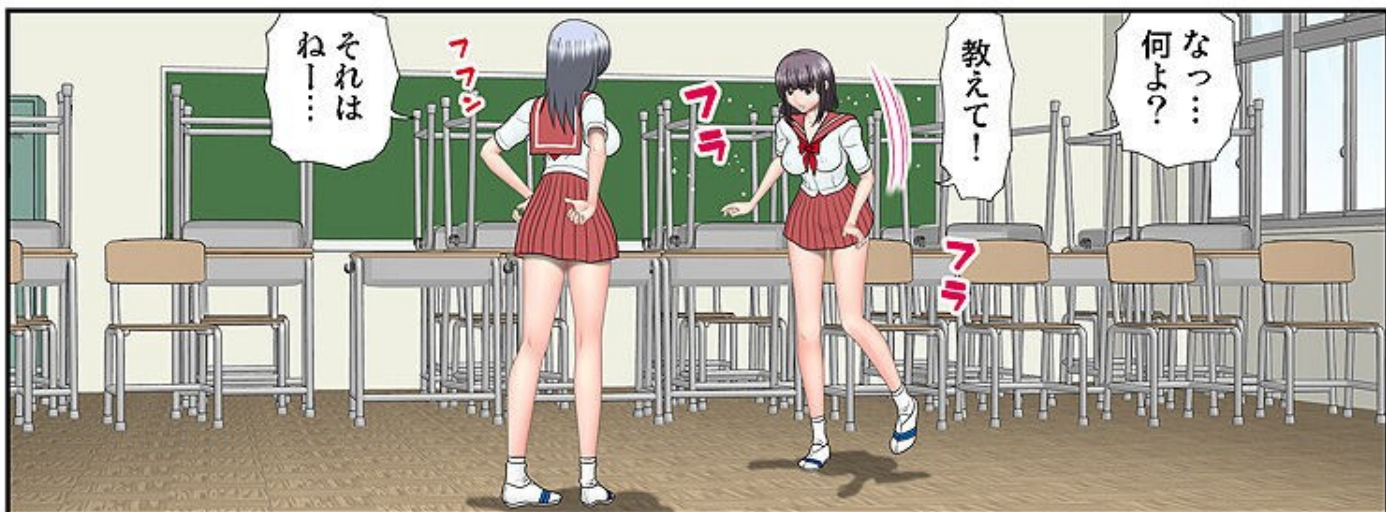
ヴァーゾン あげちゃう

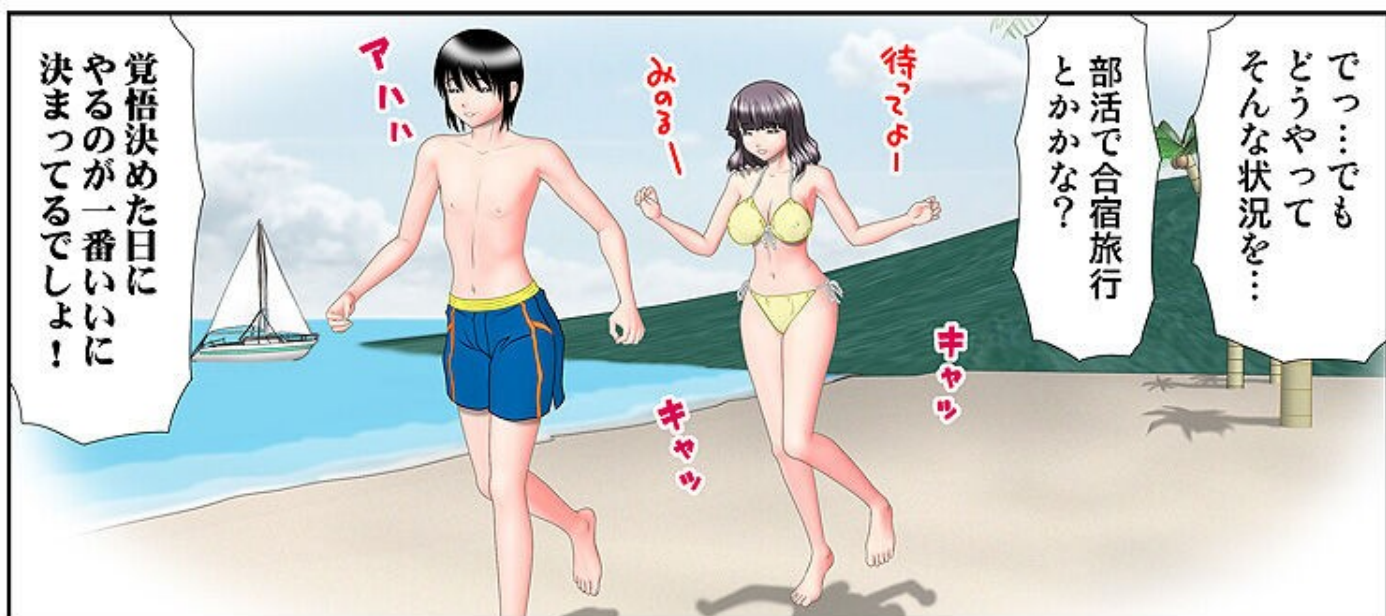
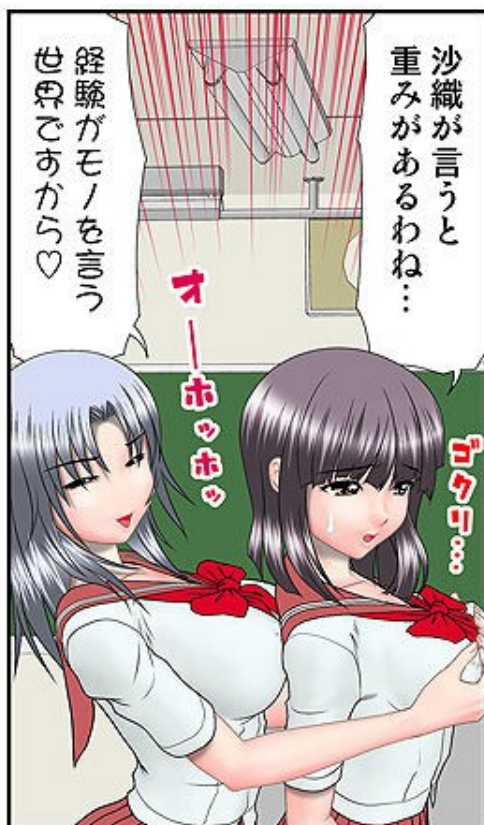
第12話

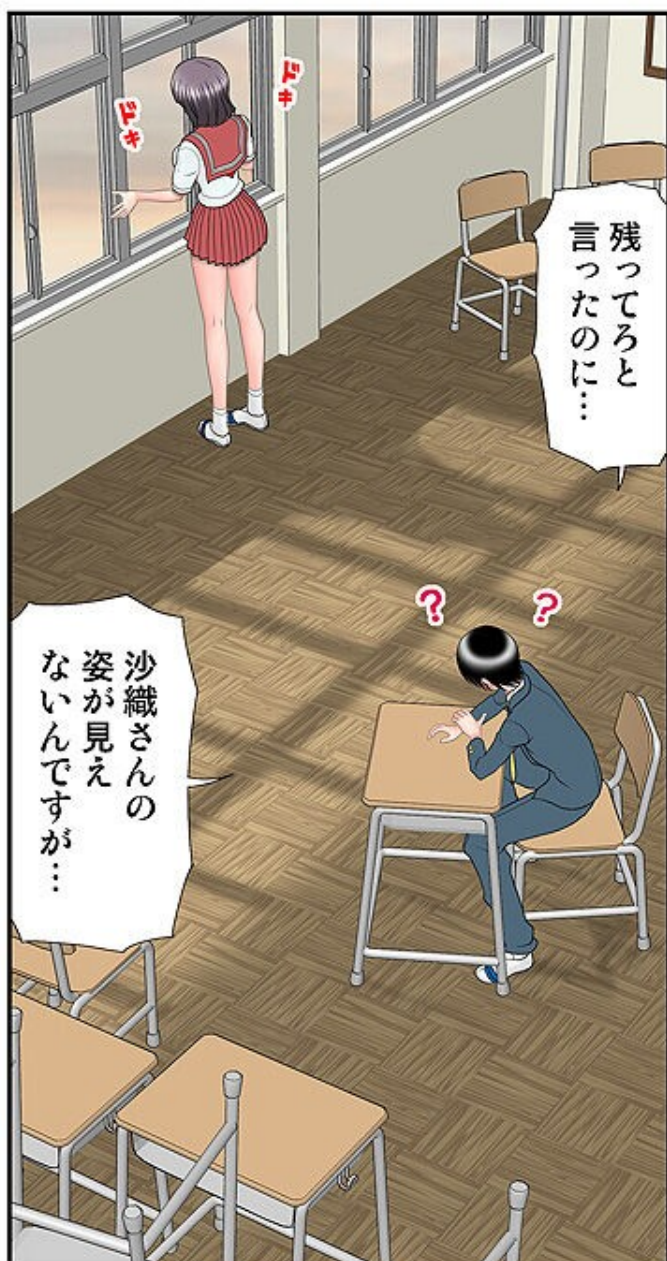


栗本重治











みのるの気持ち
聞いたって答えは
分かってる…



こっち向いてない
相手を振り向かせる
方法よね…

どっ…どうなのよ
みのる

あんたアツチの
経験ってあるの？



えっ…えーっと
アツチって言うのと
どっちの…









胸…生の…
女の人の…

こんな
近くに…
ああ…

パル
パル



ゴッ

バッ

チュブ

チュルル

んっ
ピク

ピク

ああっ



何すん
の…よ…
み…の…

チュルル

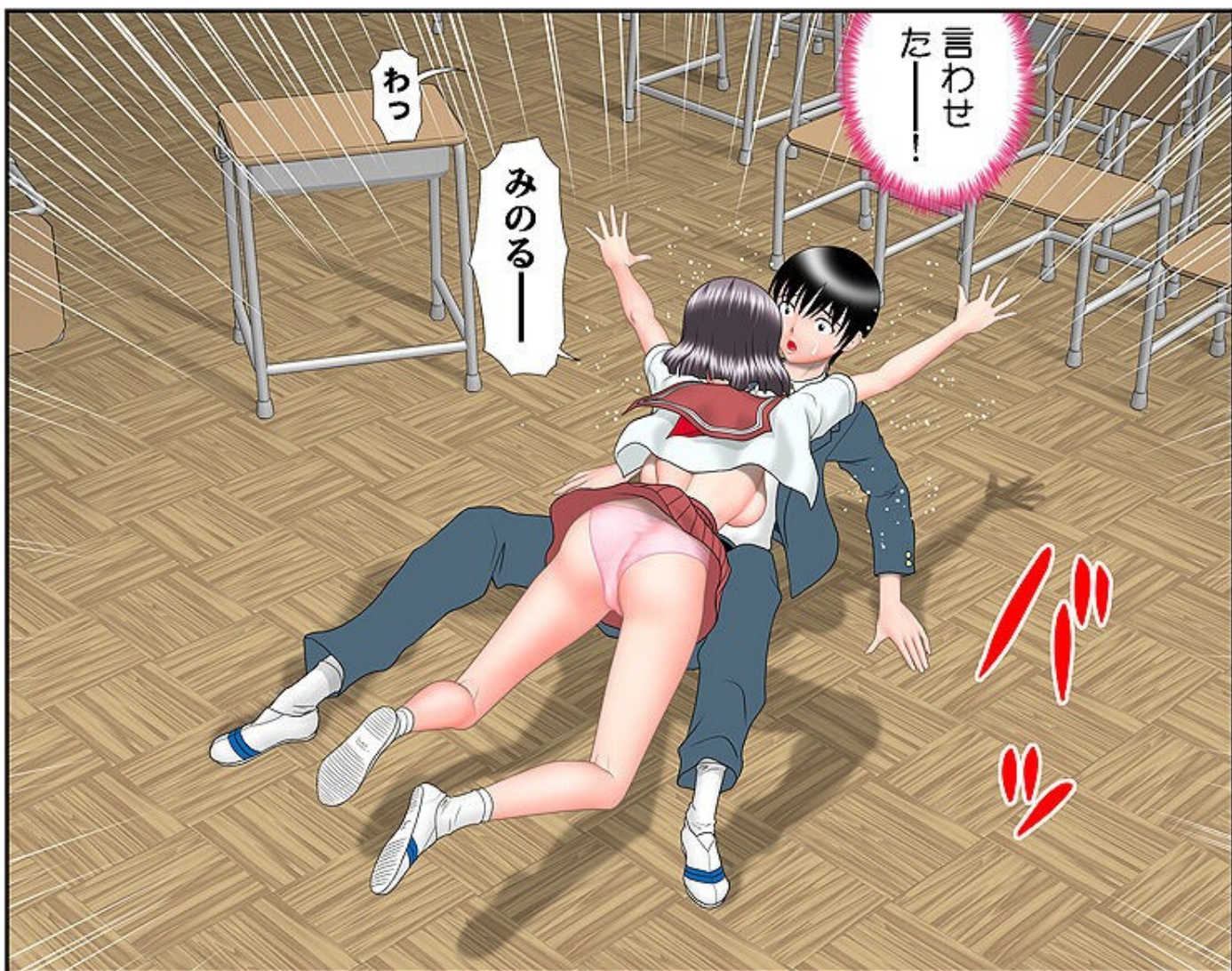
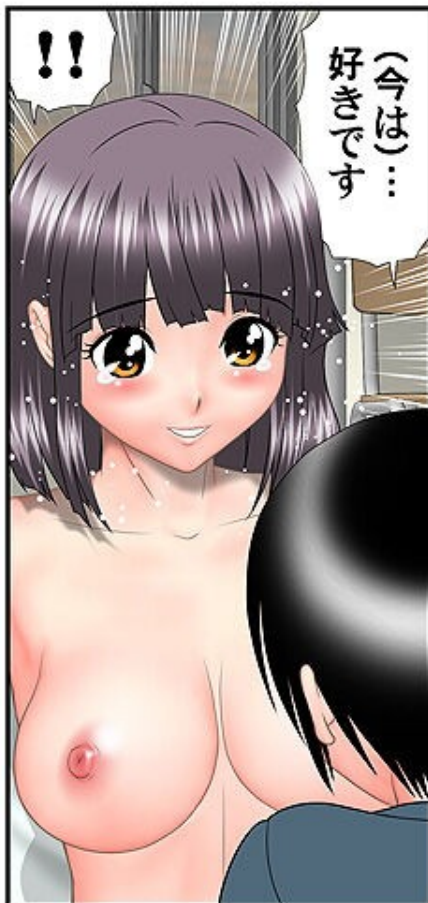
チュブ

触…いい
…なんて
言…ない

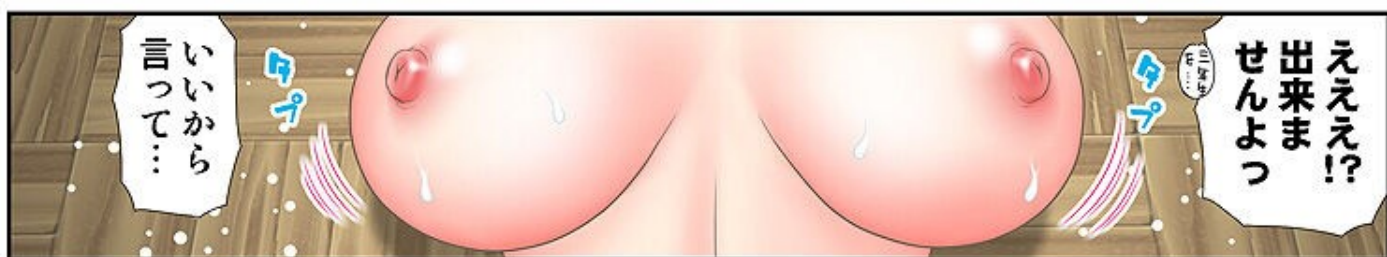














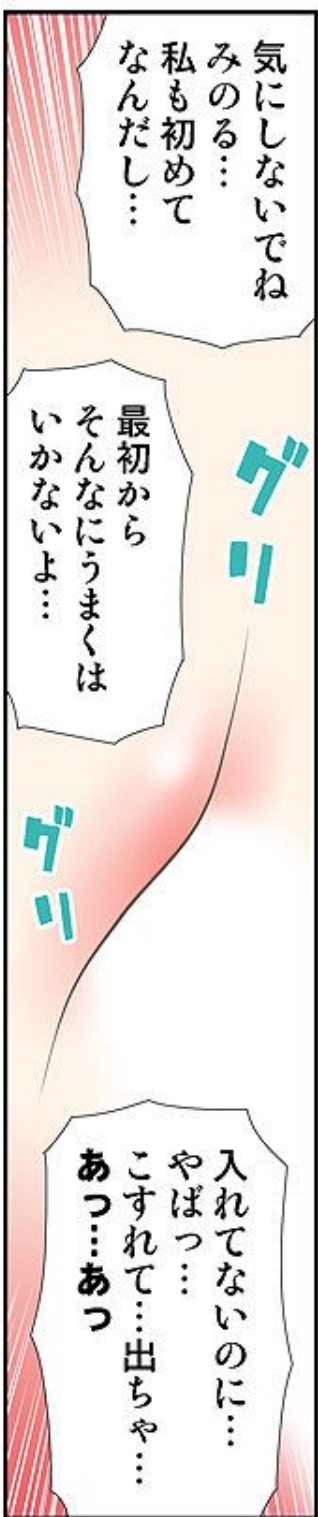
あ~~~~
ぶじいよ...

おっしこ
幸せ...



でっ...
出るっっ

なっ...何?
どうしたの
みるっ!?



気にしないでね
みる...
私も初めて
なんだし...

最初から
そんなにうまくは
いかないよ...

入れてないのに...
やばっ...
こすれて...出ちゃ...
あっ...あっ

ちゃんと挿入^はってたら
どのぐらい気持ち
いいんだろう？…

カキカキ

すごかったなー
女の人のアソコ
初めて見た…
触ったのも…



ものすごく
気持ちよかった
けど…

ドキ

ドキ

できれば…
やっぱ…



長谷川と
したかったな…

今度は
最後まで…

みのるー
お待たせー！

カッ

カッ







さっきたくさん
触ったじゃない…

モ…

トコ

ポッ

トコ

みのが私の
バージン
奪いかかっている
証拠よ…



あつ…相原さん
パンツに赤い
シミが…



さつ…早紀に
挿入たい…

グイ

何よっ!
こんな時ばっか
早紀って…

グイ



こらバカッ…
みのが!

ドキ

いきなり
発情すんなっ

もっ…もう一回
しません?…
さっきの…あのっ

グイ



あぁっ
すみません！
そーゆーの全然
気付かなくて…



おっ…女の方は
初めてだとちよつと
切れちゃってて
痛いよ…アソコ

わかってんの!?



あー…
クセになるわ…
早紀って呼ばれるの

この
幸せ感…



でもいいわ
みなの頼みなら…

やっぱちゃんと
一つになり
たいし…



そこ...
手に沿って...

私の指の間が
そうだから...
んんっ

あれ...

いいよ...
そのまま...
刺し込んで

ググッ

ググッ

ああつ...
分かります
今度は入れる所

はアアア...
すごい...何か
ねじ込んで...くる

あつ

うっ

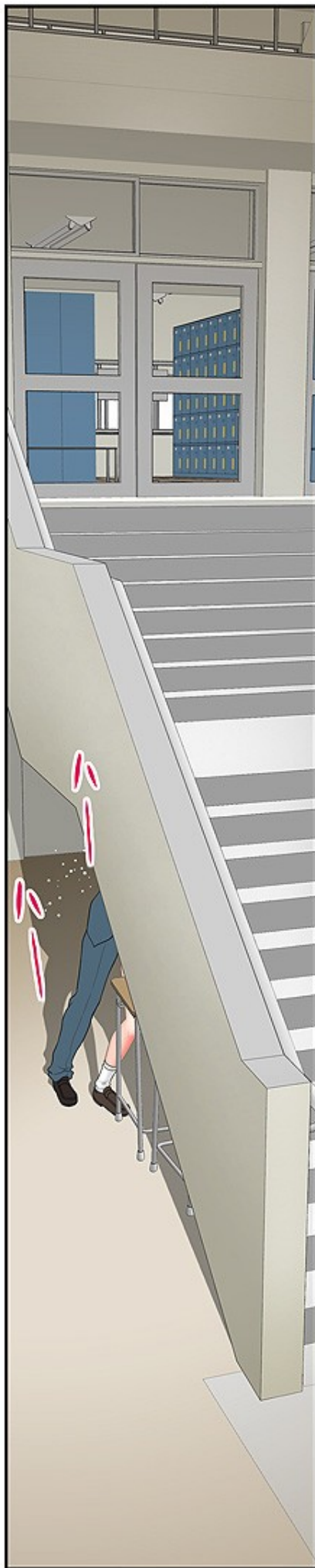
熱っ... あったかいよ
早紀の中... スゲエ...

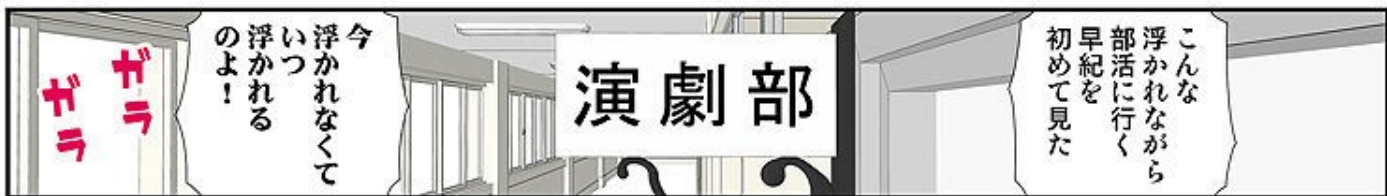
ググッ

ハア

ハア









私には
そーゆー
笑顔
しない
だよね
……
みる……

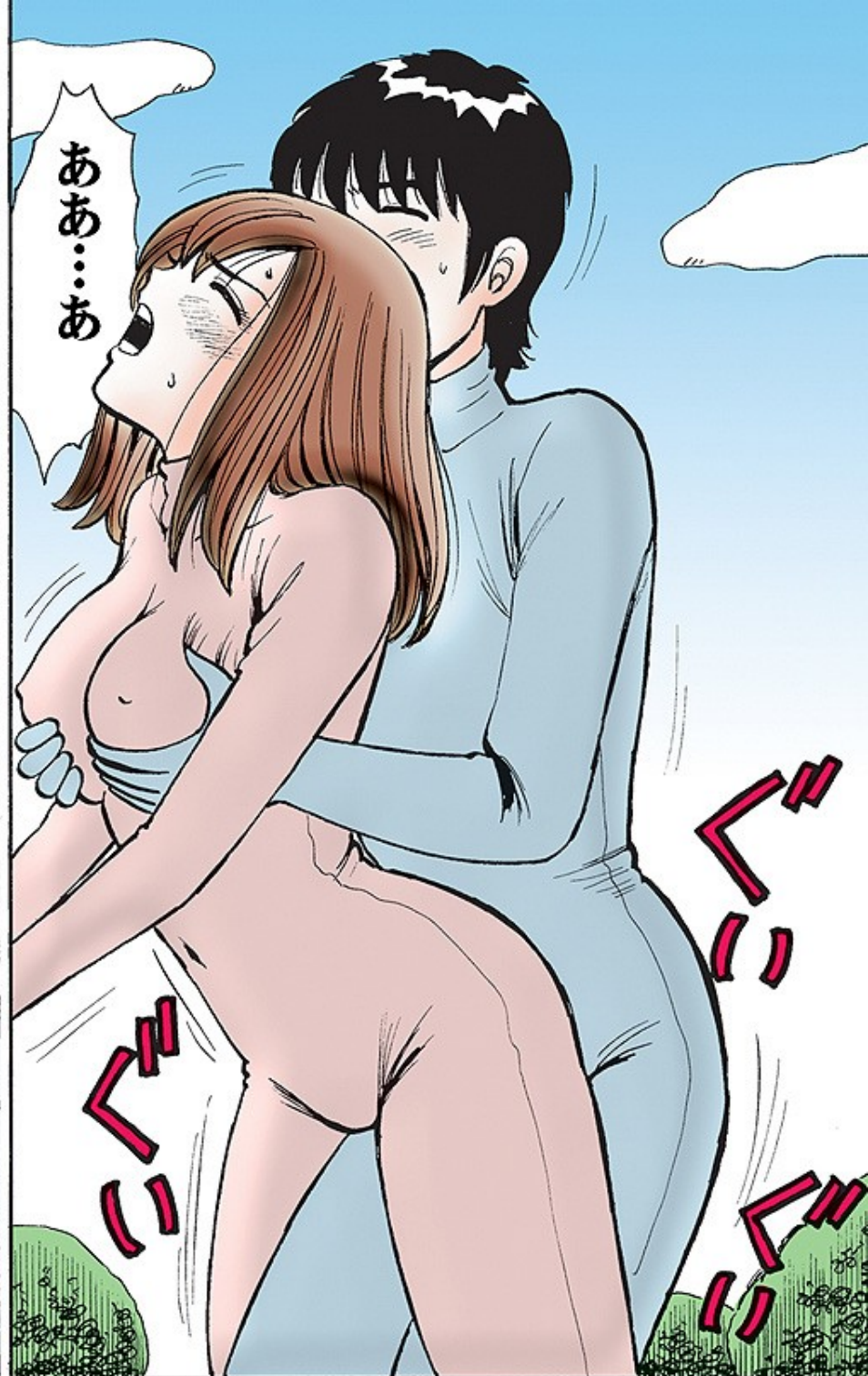
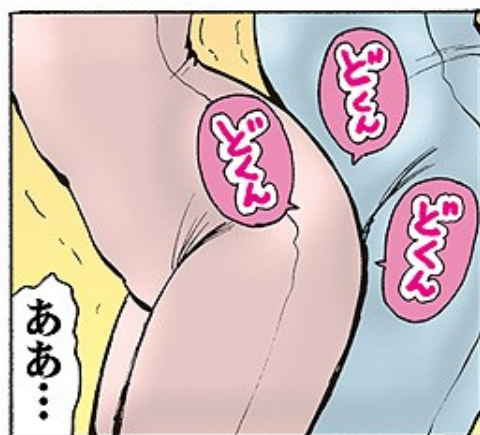
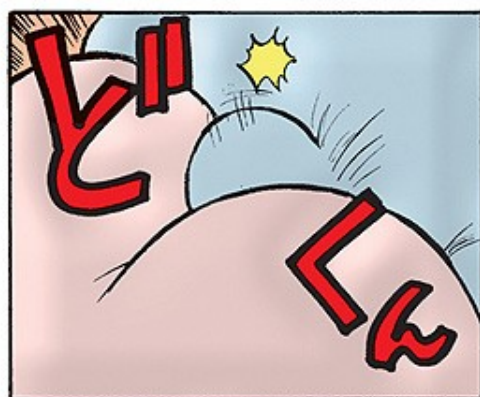
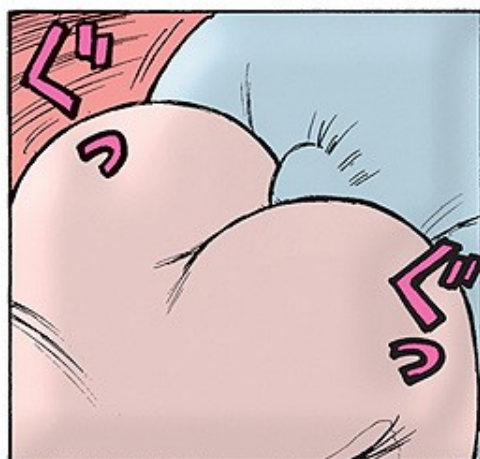


妹はお嬢様

第7話

白虎丸





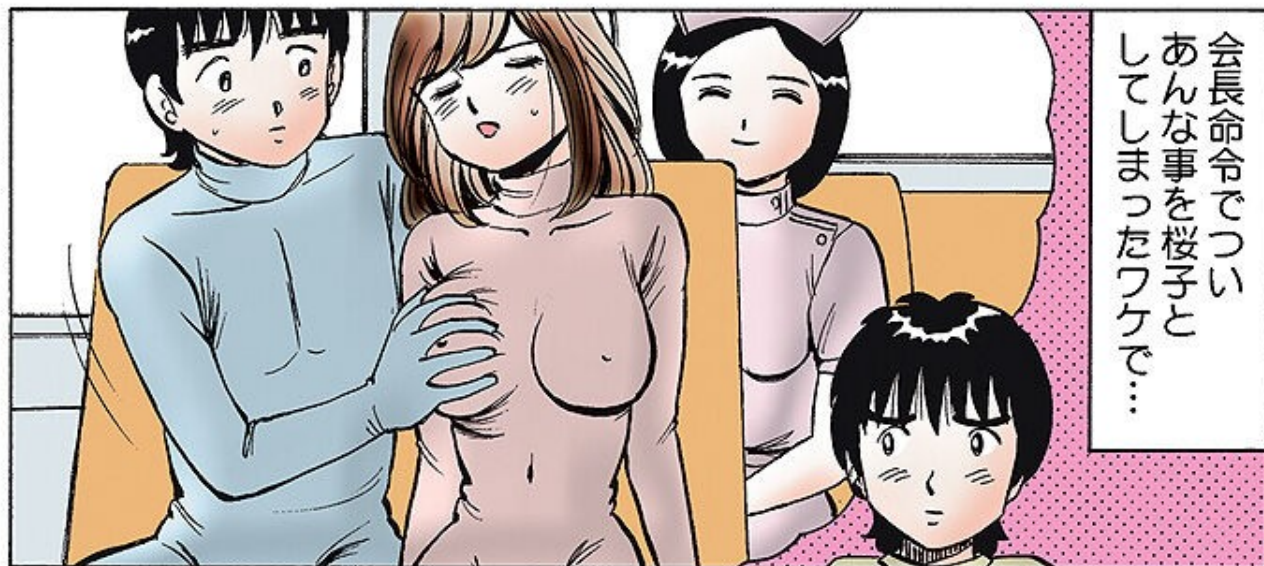
ボクは朝田純平
三流大学の3年生



義妹の桜子が超一流の
東都大に入学したんで
のこのこ付いてったら
なぜか「コラステレ研究会」に
一緒に入っちゃってしまい……



会長命令でつい
あんな事を桜子と
してしまっただけで……



は、あの日以来
なぜか桜子と一緒に
いるのが気まずい……



お兄ちゃん

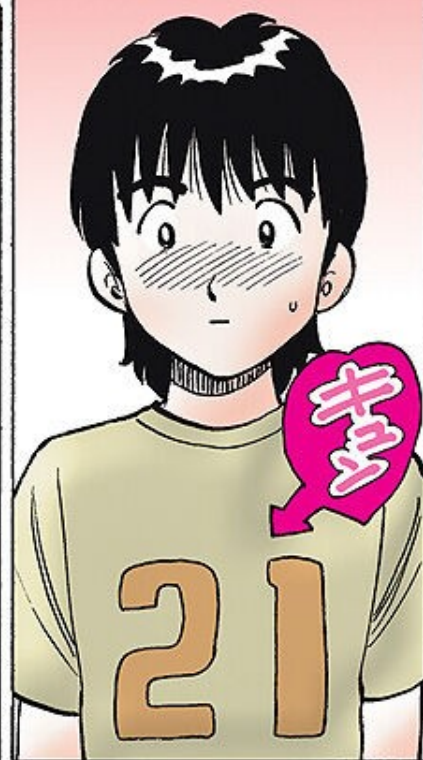
あ……
はい！



昨日も麻美さん
帰ってきません
でしたね……







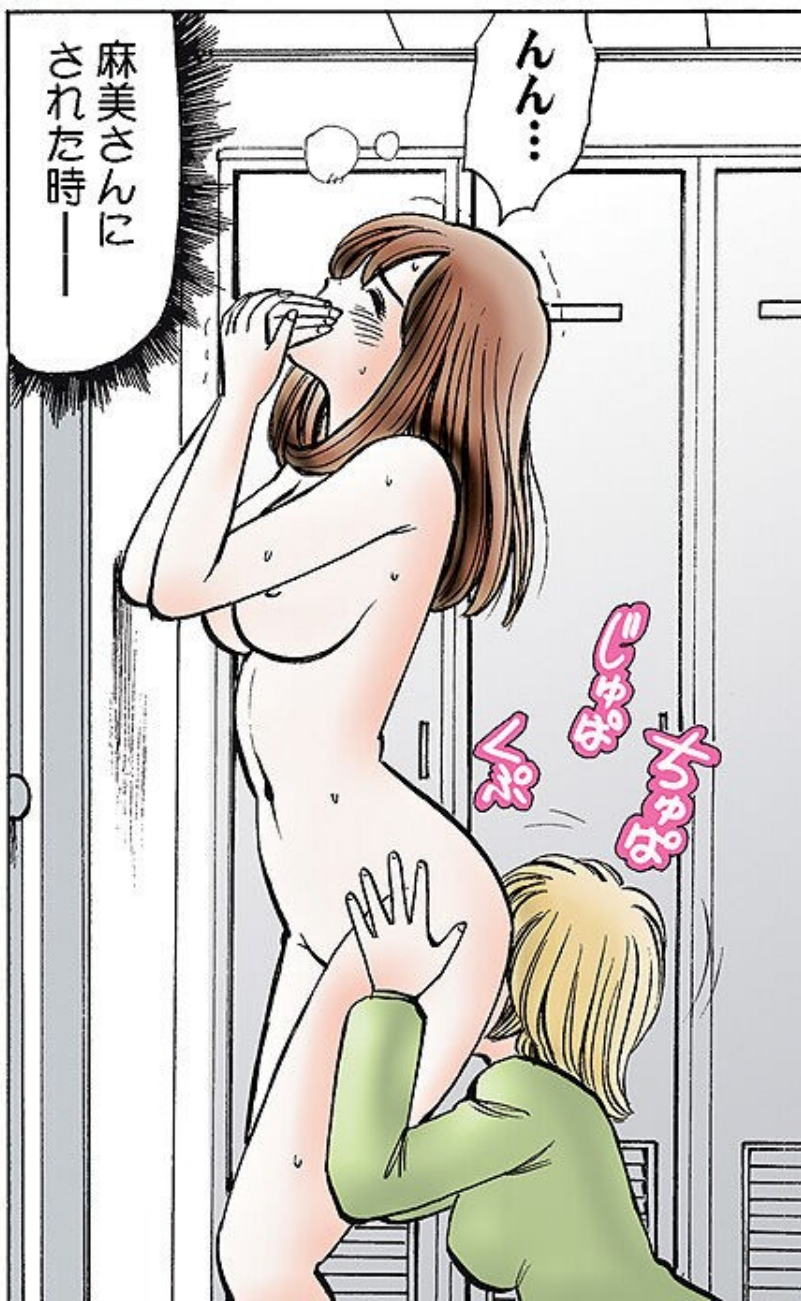


お兄ちゃん
あの時から
桜子のこと
避けてる…
どーして？
桜子
寂しいよ！



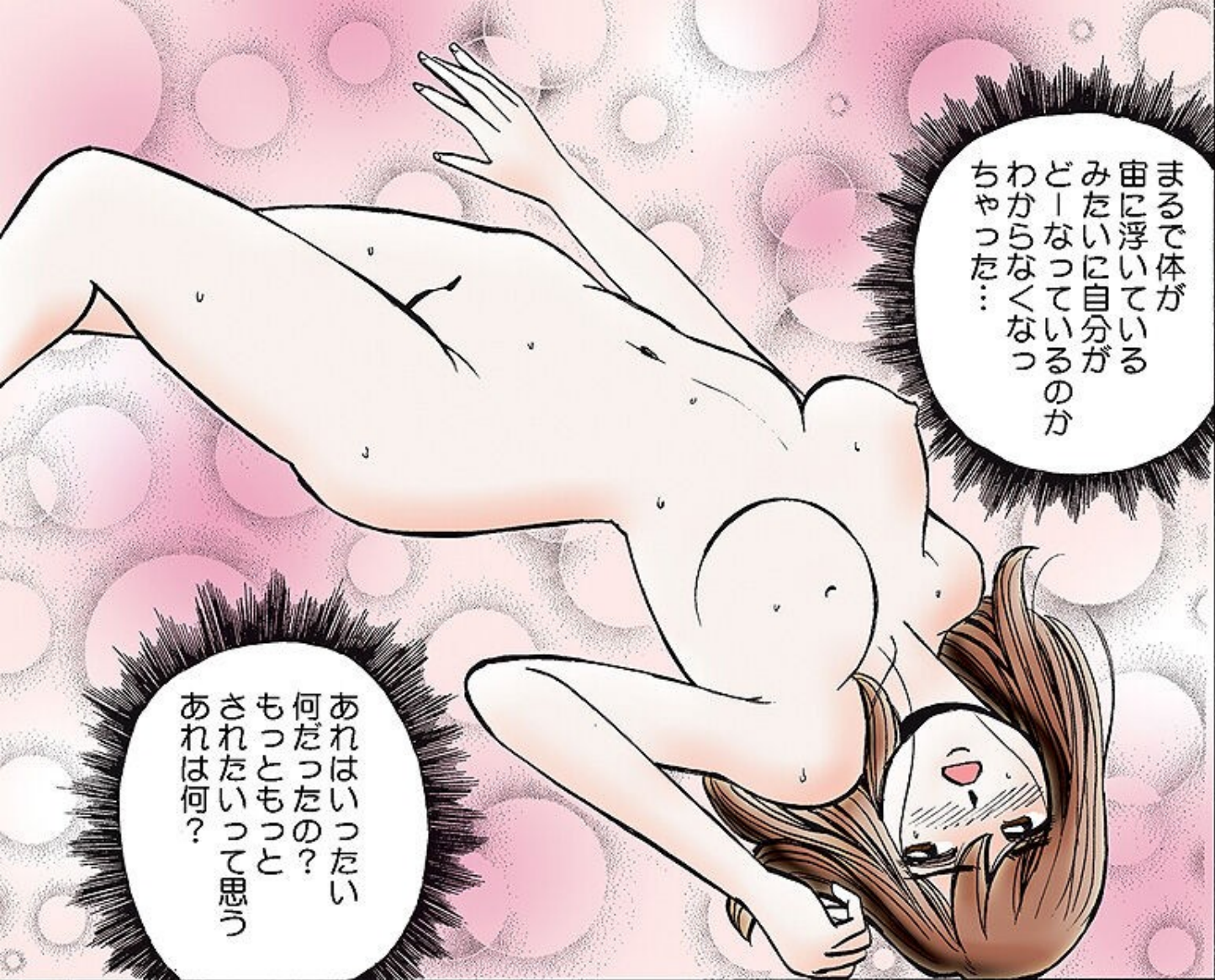
ああ…

お兄ちゃんに
された時—



麻美さんに
された時—

んん…



まるで体が
宙に浮いている
みたいで自分が
どーなっているのか
わからなくなっ
ちゃった…

あれはいつたい
何だったの？
もっともっと
されたいって思う
あれは何？



まずは「オナニー」で
訓練しましょう

女性の体は
無限の快樂が
得られます

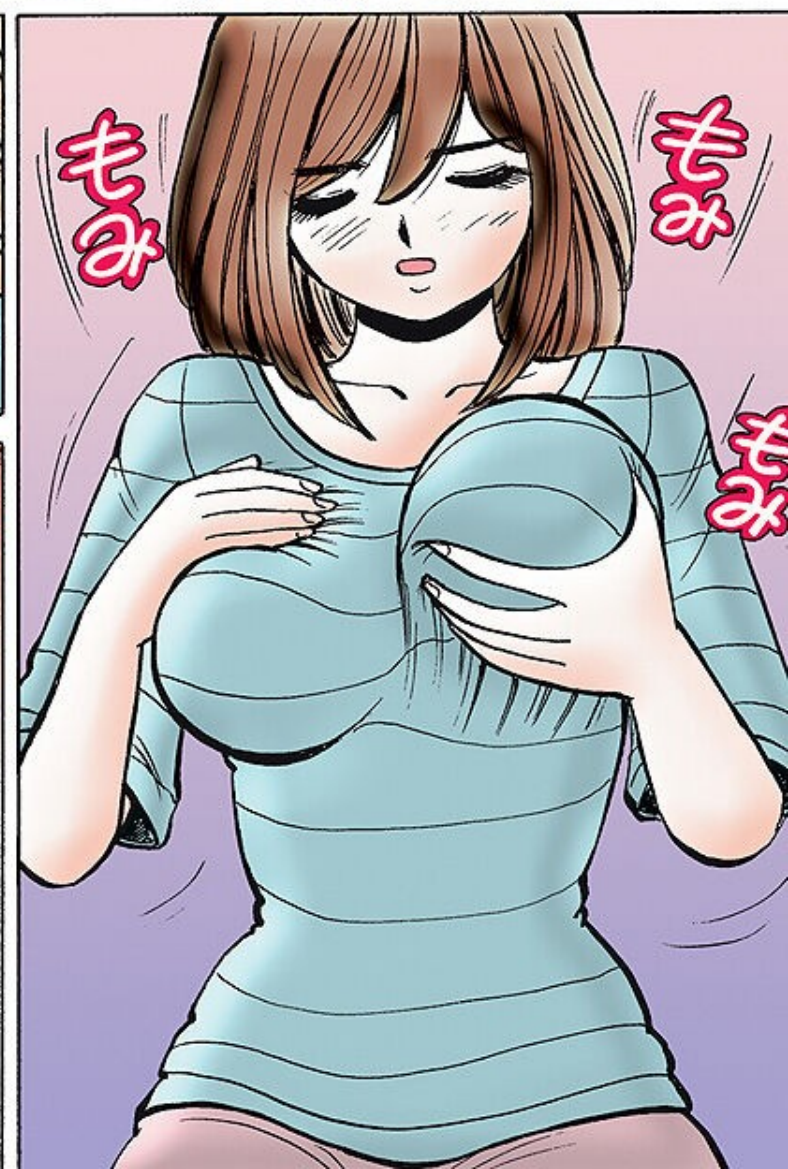
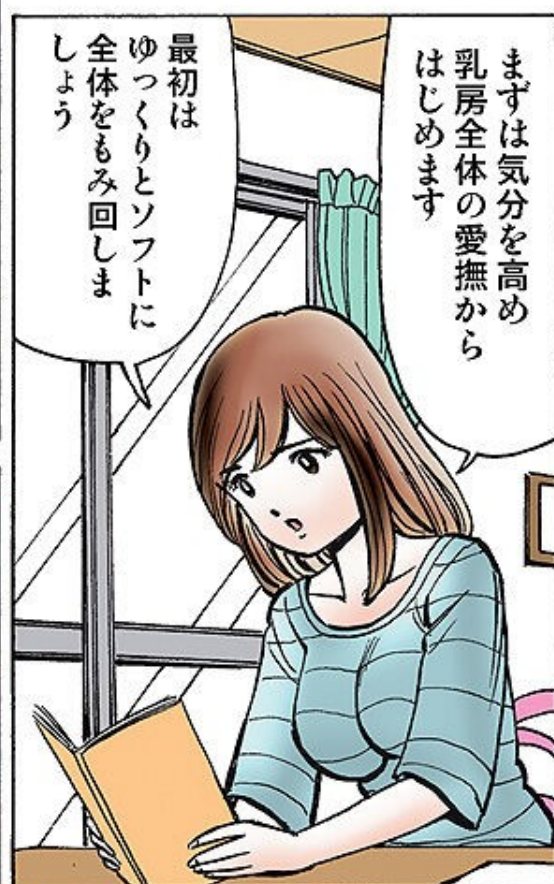
そのためには
準備が必要です

あんなこと
誰も教えて
くれなかった
お父さまも
学校の先生も



オナニー？



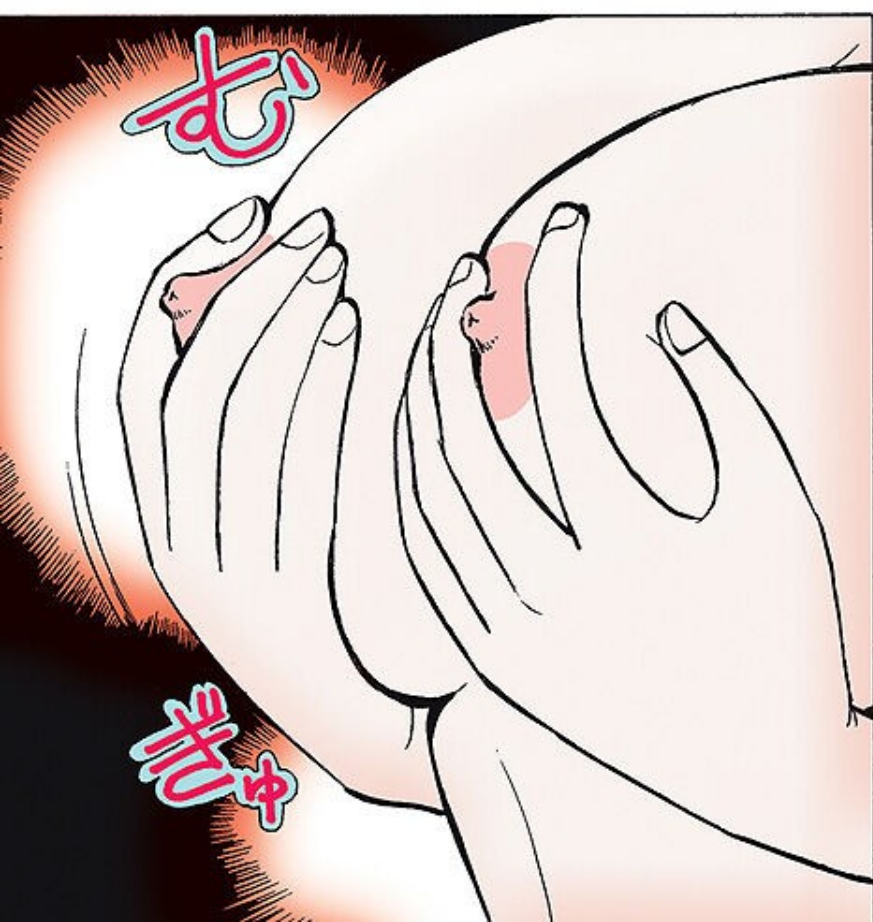
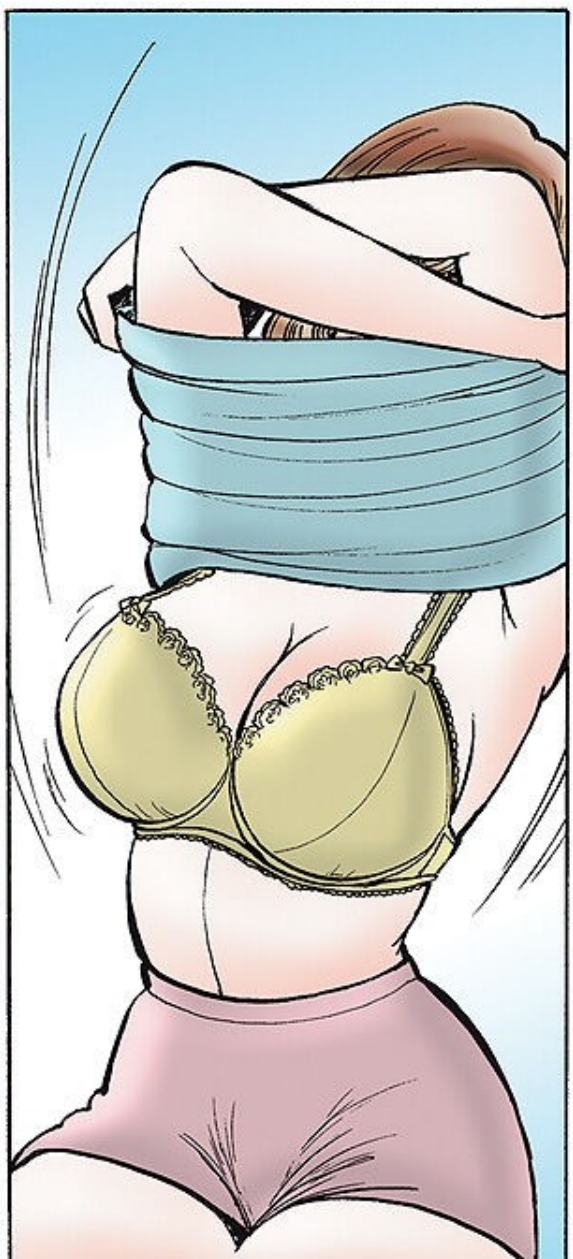
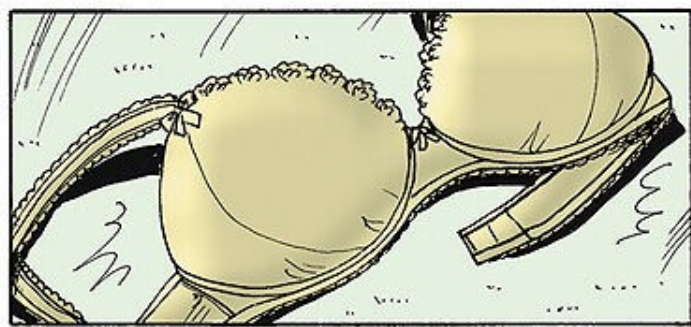
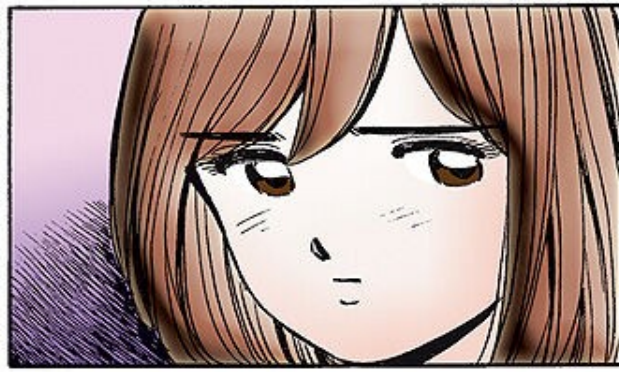


な…何今の？

本当に
体に何かが
走ったわ…

これが
快感なの？

次に乳首を
指ではさみながら
乳房を少し激しく
もんでみましょう





息も荒くなつて
きたし...

や...やだっどーして
変な声が出るの？

老み

老み



ああっ

老み

老み

老み



あ...

それにお兄ちゃんに
さわられた時みたいに
気持ちよくなってきた



ああ...っ



コリ
コリ



乳首の先を
指で転がすと
また違った快感を
得られるでしょう



さ…さて
いよいよ下半身
です…

左手で乳房を
もみながら
右手で太ももを
さすります



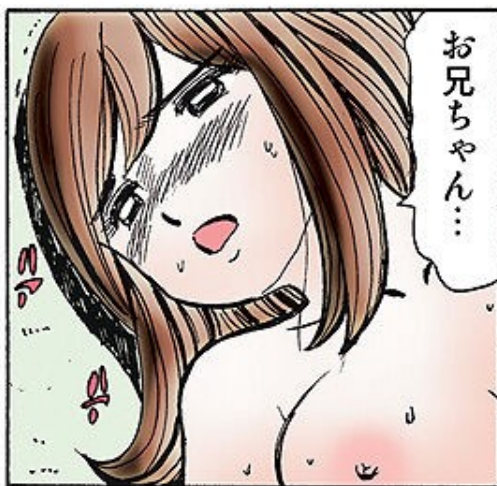
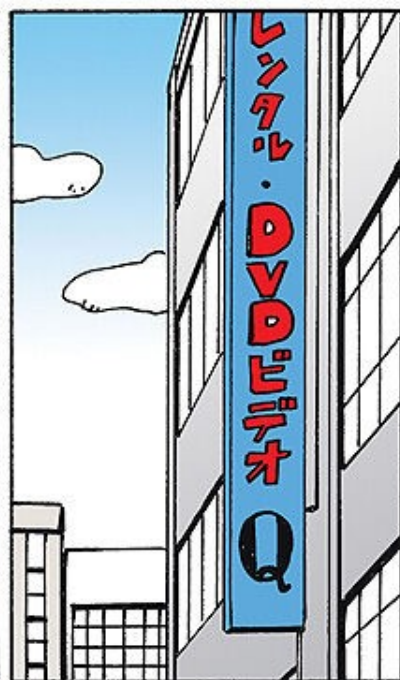
ここまできたら
あなたのそこは
ぐっしよりと
濡れているはず
です

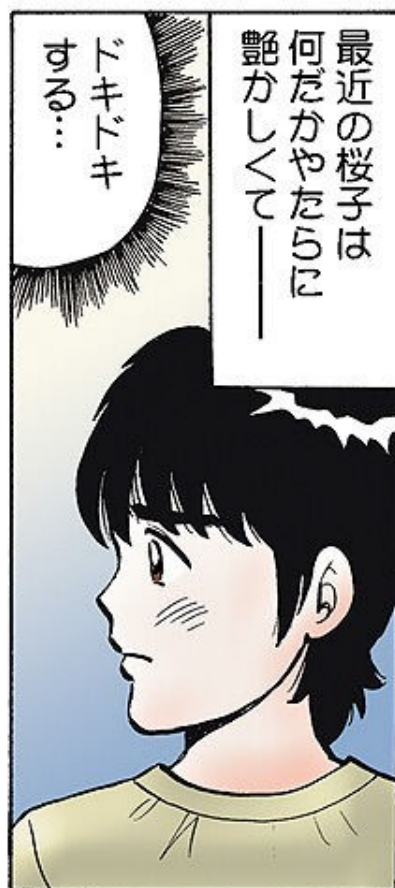
さあやつと
女性の中心です

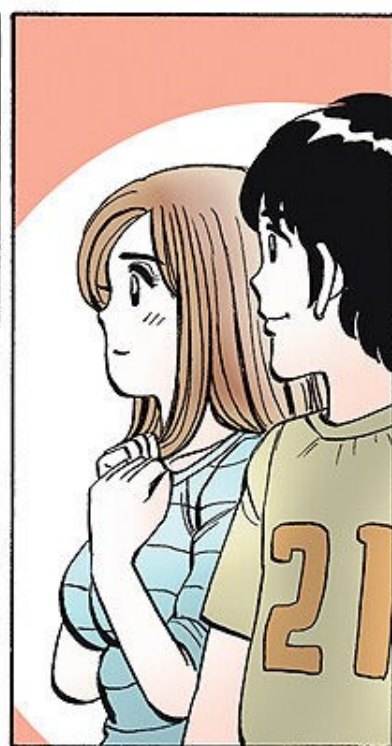
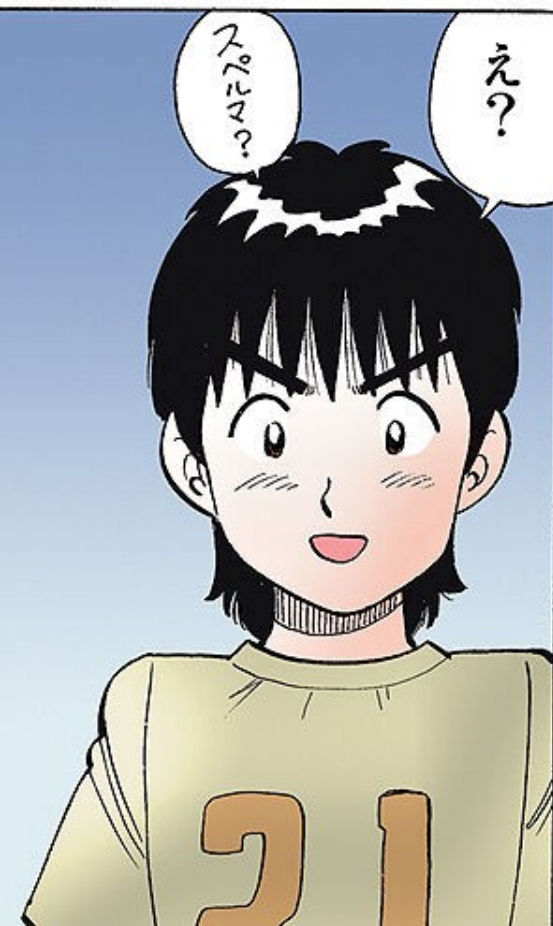
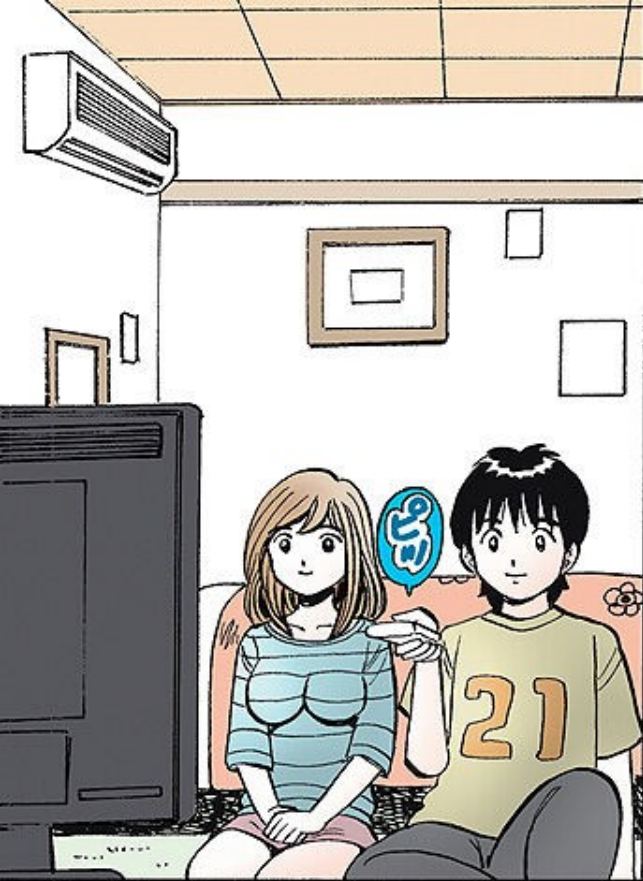


太ももを
さすりながら
右手を徐々に
女性の中心へと
向かって下さい











え…AVじゃないか？



はじめまして
彩音まりりん
です

今日はマリリンで
いっばいいいっばい
抜いてね♡



な…中身が
まちがって入ってた
みたいだ

見るの
やめよう！



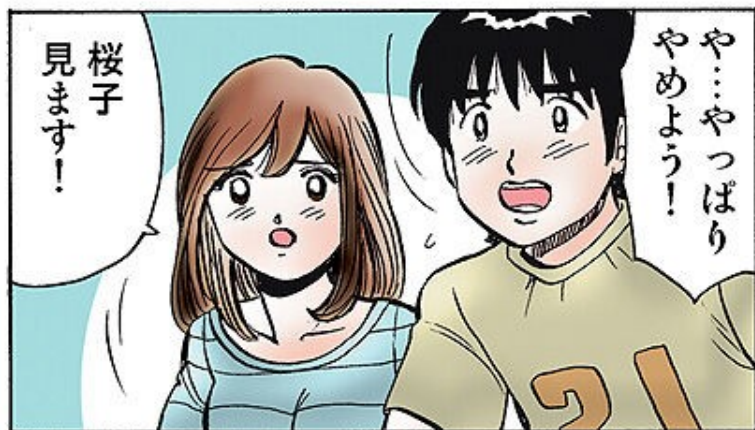
お兄ちゃん
このまま一緒に
見ましょ！



どーしてですか？
せっかく借りたのに
もったいないですよ



あらあら
こんなに大きく
なつて…
ダメな子ですねえ



桜子
見ます！

や...やっぱり
やめよう！

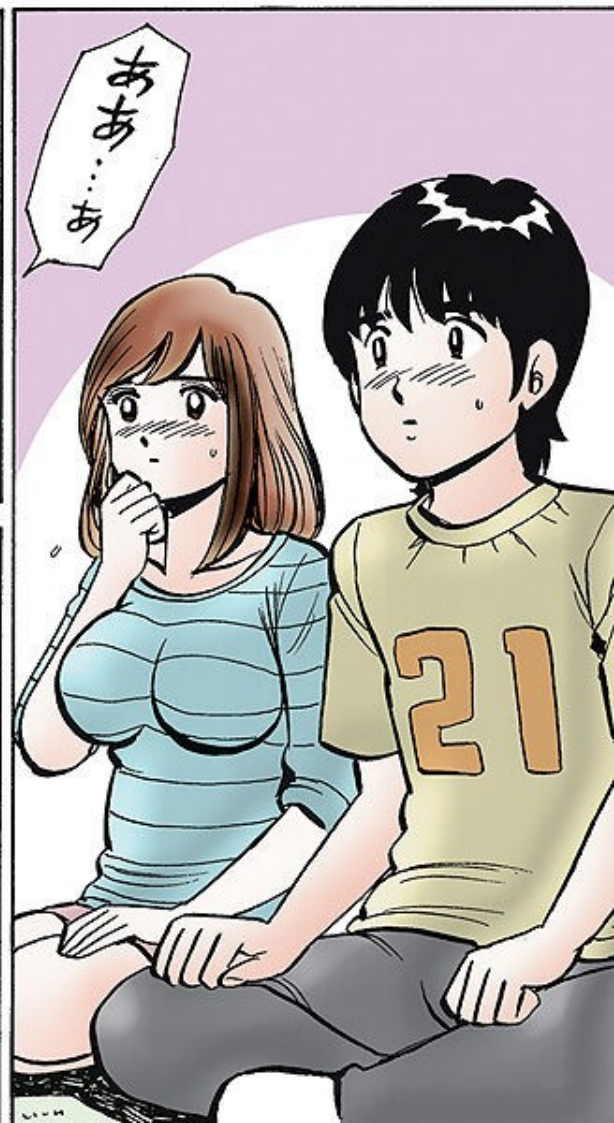
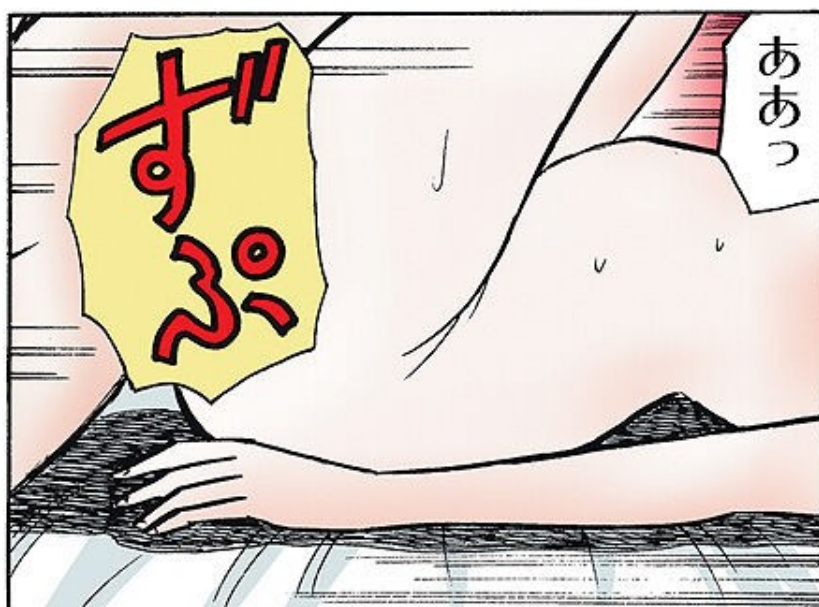
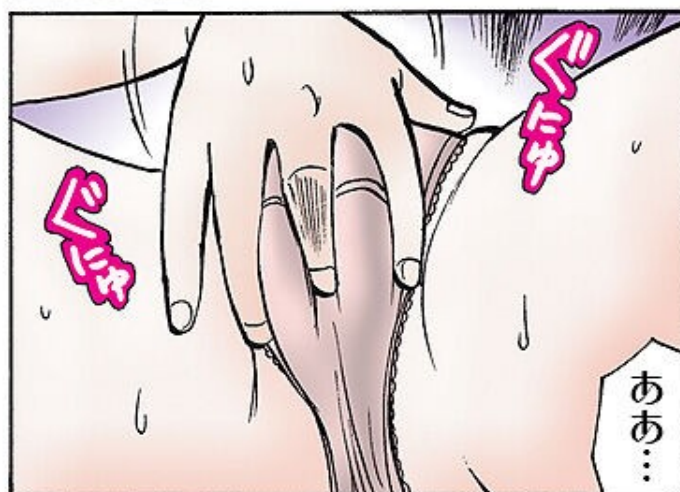


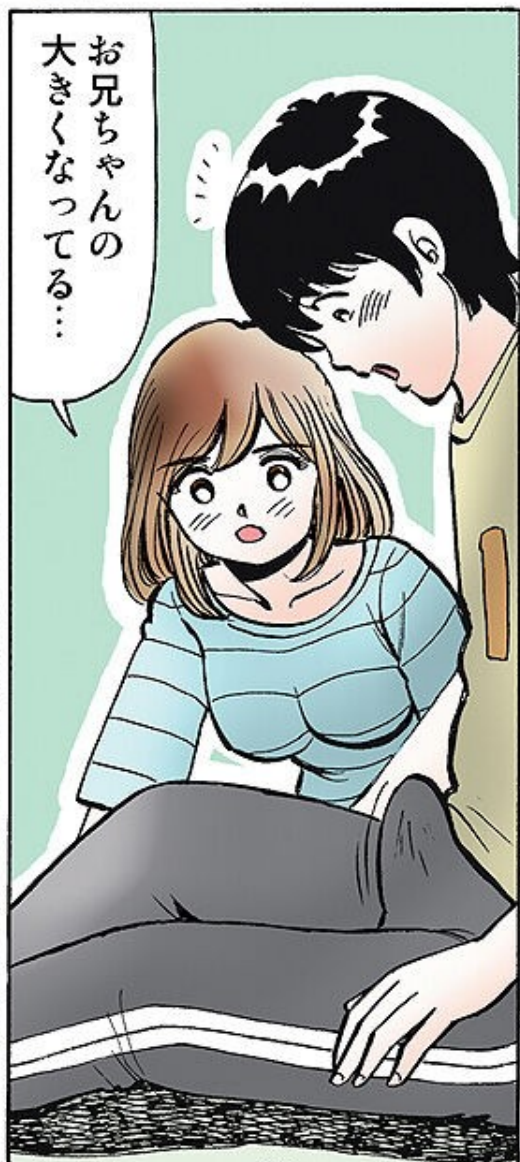
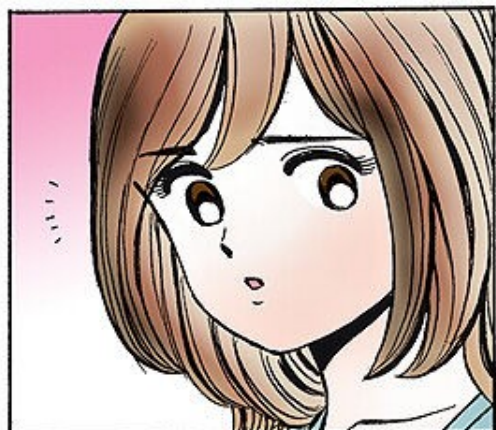
へ...勉強って...



桜子今
こういうこと
勉強してるん
です

だから見せて
下さい！







よせっ!



さ...桜子
何するんだっ!

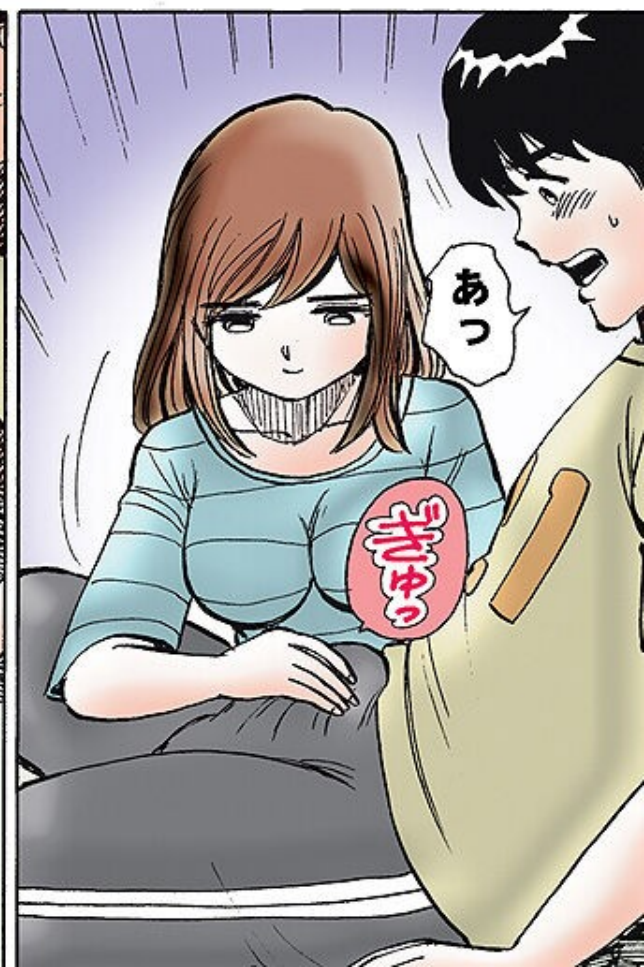


だって精液を
出さないと
苦しいんでしょ?

桜子がさすって
あげます
桜子 勉強した
んです!



だ...だめ
だっ!



あっ

